

# 2016年7月新日本語能力試験

# N1

## 言語知識 (文字・語彙・文法)・読解・聴解

Language Knowledge(Vocabulary/Grammar).Reading.Listening

(180 分)

### 注 意

#### Notes

1. 試験が始まるまで、この問題用紙を開けないでください。

Do not open this question booklet before the test begins.

2. この問題用紙を持って帰ることはできません。

Do not take this question booklet with you after the test.

3. 受験番号と名前を下の欄に、受験票と同じようにはっきりと書いてください。

Write your registration number and name clearly in each box below as written on your test voucher.

4. この問題用紙は、全部で 30 ページあります。

This question booklet has 30 pages.

5. 問題には解答番号の 1、2、3... が付いています。解答は、解答用紙にある同じ番号のところにマークしてください。

One of the row number 1, 2, 3... is given for each question. Mark your answer in the same row of the answer sheet.

受験番号 Examinee Registration Number	
-----------------------------------	--

名前 Name	
---------	--

# 阅读备考技巧

读解题对大多数考生来说，是一个头疼的部分，文章似懂非懂，选项难以确定，时间够做不完题…那么我们就来分析一下，读解题到底考什么？怎样才能顺利拿下它？读解文从文章题材来看，包括了随笔、评论、小说、社论、广告、宣传册、杂志、商业文件等等，可以说涵盖的范围很广，要答好读解题，不光要有充分的单词量和语法积累，还要对日本的文化背景、日本人的思维方式和语言习惯有所了解。

从备考的角度来说，我们必须了解所考读解文的篇幅和考题类型是怎样设置的。我们先通过表格，来了解一下 N1 的读解文的篇幅和题数。

問題 8	内容理解（短篇）	200 字左右	4 篇	1 题/每篇
問題 9	内容理解（中篇）	500 字左右	3 篇	3 题/每篇
問題 1 0	内容理解（长篇）	1000 字左右	1 篇	4 题
問題 1 1	综合理解	600 字左右	2 篇	2 题
問題 1 2	主张理解（长篇）	1000 字左右	1 篇	4 题
問題 1 3	信息检索（长篇）	700 字左右	1 篇	2 题
合计			12 篇	25 题

题目类型可以分为三种：

1. 考查文章细节题

对文中的词、句的含义进行提问，题目多以下划线的形式出现，如：うれしいことにとあるが、何がうれしいのか。

2. 考查作者观点题

考查文中的某一作者持有观点的句子，题目多出现“筆者の考え”“筆者の気持ち”“筆者によると～”“”について筆者がどのように…”等字眼。

3. 考查文章主旨题

考查考生对整个文章中心思想的把握，题目多以“筆者が述べていること”“筆者が言いたいこと”等形式出现。

在对 2015 年 7 月的 N1 能力考真题进行的统计得出，细节题共 12 题，作者观点题共 10 题，文章主旨题 3 题。因此细节题和作者观点题占了大部分。解答这两类题，需要将题目与相应段落逐一进行比较，关注细节，仔细体会作者的想法。

那么如何才能较快且准确地抓住细节和作者的观点呢？我们通过以下几个方面来分析。

（1）指示代词的含义

无论是 N1 还是 N2 考试中，指示代词的出境率都非常高。它多出现在与作者观点相关的句子中（N1），或者直接出现在细节类考题中（N2）。因此，掌握好指示代词的所指含义，对解题非常有帮助。

我们可以通过以下表格来对指示代词的含义进行总结。

代词	含义	例句
こ	离说话人近的事物	私は〇市に住んでいる。この町には独特の雰囲気がある。
	自己刚才提到的事物	
	即将提到的事物	これは今日になって知ったことだが、彼の帰国は先月だったという。
	强调内容	
そ	引用话语	「早くしろ」これが父の口癖だ。
	离对方近的事物	A: 田中さん、結構するんですって。
	对方刚才提到的事物	B: へえ、それは知りませんでした。
	自己刚才提到的事物	昨日、新しい部屋を見に行った。その部屋はとても静かだった。
あ	离自己和对方都较远的事情	A: 昨日、Z レストランへ行っただけど、すごく美味しかった。
	双方都不知道，不清楚表明的事情	B: ああ、あの店の料理は美味しいよ。
	刚刚想起来的事物	
	过去的事情，回忆	子供の頃住んでいたあの家は海の近くにあった。

（2）接续词的含义

接续词往往预示了作者观点的发展方向，因此抓住并理解接续词的含义，可以帮助我们更准确地把握作者的观点。

接续词大致可以分为以下几类接续词。

顺接	だから、それで、そのために、したがって、その結果、ゆえに（因此） それから、すると、そこで（然后，于是） とすると、とすれば、そうしたら（如此说来，如果这样的话）
逆接	しかし、ところが（但是）；それなのに、にも関わらず、それでも（尽管）；それにしても（话虽如此）；それにしては（相比之下）；さりとて（虽说如此）；かといって（即使那样）
补充	ただし（但是，不过）；もともと（话虽如此）；なお（再者，另外）；ちなみに（顺便）
解释	なぜなら、というのは（因为）；つまり（总之）；すなわち（也就是说）；要するに（总之）
转换话题	ところで（话说回来）；さて（那么就）；そういえば（这么说来）
累加	及び、並びに（以及）；それに、その上、しかも、おまけに（而且）；かつ、のみならず（而且，不仅）
强调	そればかりか、どれどころか（何止）；ただ（只是）；むしろ（与其...不如）；恐らく（恐怕）；確かに（的确）

（3）表达主张和句子含义的表现

应对考查作者观点和文章主旨的考题，我们可以抓住文中一些表达思想、意见或主张的固定表现，来找到答案。

①在句子中出现

だから、言い換えれば、つまり、結局、というのは、要するに

②在句末出现

～べきだ、～と思う、～と考えられる、～と言わざるを得ない、～なければならない、～に過ぎない、～にほかならない、～とは限らない、～は言うまでもない、～てならない、～てたまらない

③用疑问形式表述意见

～だろうか/～であろうか、～ではないか

除此之外，也可以把文中多次出现的词语或句子作为关键词，并特别注意对关键词进行的解释，如果在选项中有类似含义的句子便可能是正确答案。

从解题技巧的角度看，我们在做读解题时，可以按照如下的思路来读解。

1）文章细节题：将给出的选项与原文逐一比较，关注细节，利用排除法解题；

2）作者观点题：作者的观点出现的地方可能在句首、句尾，或者在文章中出现明显转折的地方，因此注意这些部分的句子可以更快地找到观点。注意解题时，不要掺杂自己的观点，或是利用所谓的常识解题，一定要从文章中找到依据。

3）文章主旨题：抓住文章首尾句、文中关键词句，边读边做标记，必要时对每一段落总结大意，对照选项选出最贴近主旨的选项。

4）当选项中有两个犹豫不决的选项时，抓住选项中的动词或形容词，对比原文的相关句子进行分析，运用排除法，选出贴近文意的选项。

## 第一部分 語彙. 文法

問題1 \_\_\_\_\_の言葉の読み方として最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

1. この寺の周辺には樹木が茂っている。

- |         |          |         |          |
|---------|----------|---------|----------|
| 1. しゅもく | 2. しゅうもく | 3. じゅもく | 4. じゅうもく |
|---------|----------|---------|----------|

2. 将来のために様々な知識を蓄えておきたい。

- |          |         |         |          |
|----------|---------|---------|----------|
| 1. たずさえて | 2. そなえて | 3. かかえて | 4. たくわえて |
|----------|---------|---------|----------|

3. この店は今月から商品の陳列の仕方を変更した。

- |         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. ちんれつ | 2. しんれつ | 3. ちんれい | 4. しんれい |
|---------|---------|---------|---------|

4. 今日の舞台は華やかで、観客を大いに楽しませた。

- |         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. なごやか | 2. あざやか | 3. はなやか | 4. かるやか |
|---------|---------|---------|---------|

5. 専門家に鑑定を依頼した。

- |          |         |         |          |
|----------|---------|---------|----------|
| 1. かんじょう | 2. かんてい | 3. けんてい | 4. けんじょう |
|----------|---------|---------|----------|

6. この雑誌にある情報は少し偏っている。

- |          |          |          |          |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. こだわって | 2. あやまって | 3. いつわって | 4. かたよって |
|----------|----------|----------|----------|

問題2 ( )に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

7. 今回の事故から得た ( ) をもとに、再発を防止するための対策を立てた。

- |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 触発 | 2. 啓発 | 3. 教養 | 4. 教訓 |
|-------|-------|-------|-------|

8. 林さんは服の ( ) が抜群で、いつもすてきな服装をしている。

- |        |          |         |          |
|--------|----------|---------|----------|
| 1. センス | 2. タイミング | 3. ステップ | 4. ニュアンス |
|--------|----------|---------|----------|

9. A社は、開発した技術が ( ) するのを防ぐため、管理体制を強化した。

- |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 展開 | 2. 発散 | 3. 流出 | 4. 転向 |
|-------|-------|-------|-------|

10. どんな苦難に直面しても、最善を ( ) よう努めている。

- |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 遂げる | 2. 尽くす | 3. 果たす | 4. 極める |
|--------|--------|--------|--------|

11. 駅から博物館まではバスが ( ) 出ているので、ほとんど待たずに乗ることができる。

- |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 頻繁に | 2. 緊密に | 3. 活発に | 4. 円滑に |
|--------|--------|--------|--------|

12. 一日中歩いて ( ) 疲れたので、今夜はゆっくり休みたい。

- |         |          |          |         |
|---------|----------|----------|---------|
| 1. すっきり | 2. からからに | 3. へとへとに | 4. ぎっしり |
|---------|----------|----------|---------|

13. 母に相談したかったが、忙しそうだったので、なかなか話を ( ) ことができなかった。

- |         |         |          |          |
|---------|---------|----------|----------|
| 1. 押し込む | 2. 切り出す | 3. 割り当てる | 4. 持ち上げる |
|---------|---------|----------|----------|

問題3 \_\_\_\_\_の言葉に意味が最も近いものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

14. この文は主人公の心情を端的に表している。

- |        |         |         |       |
|--------|---------|---------|-------|
| 1. 明白に | 2. 部分的に | 3. 大げさに | 4. 主に |
|--------|---------|---------|-------|

15. わずらわしい作業がやっと終わった。

- |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 苦手な | 2. 面倒な | 3. 単調な | 4. 膨大な |
|--------|--------|--------|--------|

16. 私は小学校の同級生の名前をかろうじて思い出した。

1. なぜか                      2. 何とか                      3. すぐに                      4. たまたま

17. 彼は自尊心を取り戻した。

1. イメージ                      2. コントロール                      3. スタイル                      4. プライド

18. これは私にとってささいな問題だ。

1. 重要な                      2. 新たな                      3. 小さな                      4. 深刻な

19. 佐藤さんは少しとまどっているようだった。

1. 困って                      2. 驚いて                      3. 怖がって                      4. 悔やんで

問題 4 次の言葉の使い方として最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

20. 規制

1. 光熱費を最小限に規制して、家計の負担を減らしている。  
2. 今年は就職活動で忙しくなるので、アルバイトは規制するつもりだ。  
3. マラソン大会当日は交通が規制され、一部の道路が通行止めになる。  
4. この授業は少人数で行われるため、受講できる学生数が規制されている。

21. 入手

1. A 社は今回の不祥事に関して、世間から多くの批判を入手した。  
2. 社会人になって初めて入手した給料で、両親に贈り物をした。  
3. 高橋氏は幼いころから音楽の才能を発揮し、数々の賞を入手した。  
4. 海外に留学する際には、現地の生活に役立つ情報を入手しておくといい。

22. 素早い

1. 警察の素早い対応によって、逃走した犯人はその日のうちに逮捕された。  
2. 窓を開けていたら強い風が吹いて、机の上の紙が素早く飛んでしまった。  
3. 鈴木教授は話し方が素早いので、講義の内容が聞き取れないことがある。  
4. 森氏の小説は人気があって、新しい作品が発売されると素早く売り切れてしまう。

23. 経緯

1. 今年の夏休みは、毎日の経緯を日記に書いて記録に残すことにした。  
2. 社長は今日の会議で、A 社との契約問題が解決に至った経緯を説明した。  
3. この語学学校では、初級と中級の間に初中級という経緯を組み入れている。  
4. 出張で A 工場を訪れ、自動車が製造される経緯を視察した。

24. 退く

1. 不規則な生活を退いてから、体調がよくなってきたと感じている。  
2. 佐藤氏は社長の地位を退いた後も、会社への影響力を持ちつづけた。  
3. 仕事が忙しい時期を退いたら、休暇を取って家族と旅行しようと思っている。  
4. A 市の財政は一時の危機的状況を退いたが、いまだに厳しい運営が続いている。

25. 還元

1. 林選手は、連日の試合で消耗した体力を還元するため、しばらく休養するそうだ。
2. 参加の申し込みを取り消した場合、事前に支払った参加費は還元される。
3. 一時減少した車の生産台数は、今年になって徐々に還元してきた。
4. A 社は、会社が得た利益を自然保護活動を通じて社会に還元している。

問題 5 次の文の( )に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

26. アナウンサー「次の試合は優勝候補同士の対決です。( ) どちらが勝つのでしょうか。」

1. ついに
2. まさか
3. どうやら
4. 果たして

27. 相手の意見に対して、どんな反論を( ) 自由だが、自分の考えを一方向的に押し付けるのはよくないと思う。

1. する以上
2. しつつも
3. しようと
4. している限りは

28. A 公園ではバーベキューや釣りもできるので、親子で一日楽しめる。週末( )、いつも朝から家族連れでいっぱいだ。

1. につき
2. を機に
3. をもって
4. とになれば

29. 「このプロジェクトが成功( )、リーダーの君にかかっている。」と課長に言われ、やる気が高まった。

1. するもしないも
2. するやらないやら
3. するなりしないなり
4. するというかしないというか

30. 昨日初めてハンバーグを作ったが、家族にあまりおいしくないと言われてしまった。今度は絶対おいしく( )。

1. 作るものか
2. 作る始末だ
3. 作ってみせる
4. 作りつつある

31. このパソコンは新品だと 10 万円はするが、中古なら高くても 4、5 万円( )。

1. に上る
2. といったところだ
3. でもあるまい
4. どころではない

32. 数々の名曲を生み出し、天才作曲家と呼ばれる山川氏だが、天才( ) 苦悩もあったという。

1. とし得る
2. であるがごとき
3. とせざるを得ない
4. であるがゆえの

33. 今回の市長選挙で、川西氏は、福祉や教育の充実を訴えて市民の心を( )、支持が得られず、落選に終わった。

1. つかもうとしたものの
2. つかみきれなかったものの
3. つかもうとしたからといって
4. つかみきれなかったからといって

34. 弟は就職活動がうまくいかず大変そうだが、私が代わることもできないので、自分の力で( )。

1. 頑張れるに決まっている
2. 頑張ってもらうしかない
3. 頑張れないこともない
4. 頑張ってしまうところがある

35. (メールで) 風邪の具合はいかがですか。

今年の風邪は長引くみたいですから、どうぞお気をつけください。

一日も早く回復( )。

1. されますように
2. 願ってはどうか
3. いたしたく思います
4. していらっしゃるでしょうか

問題 6 次の文の ★ に入る最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

36. 町の夏祭りに行くときはいつも一人だ。一人で \_\_\_\_\_ ★ \_\_\_\_\_ 約束して一緒に行く必要もないからだ。

1. 誰かと
2. 誰かしら
3. 行っても
4. 友達に会うので

37. 先月初めて出版した自分の小説の売れ行きが気になっているが、友人の前では、そんなこと \_\_\_\_\_ ★ \_\_\_\_\_

\_\_\_\_言うてしまう。

1. とか                      2. どうだって                      3. かまわない                      4. 本心とは違うことを

38. 授業のレポートなどでインターネット上のデータを使用するときは、情報が正しい\_\_\_\_ ★ \_\_\_\_ も重要である。

1. か否か                      2. 確認すること                      3. いつのデータかを                      4. だけでなく

39. 部屋が汚いことを\_\_\_\_ ★ \_\_\_\_、まだ汚いと言われた。

1. これ以上                      2. 親に注意されて                      3. きれいにしたつもりだったが                      4. きれいにしようがないくらい

40. 政府は景気回復のための政策を進めてはいるが、景気が回復してきている\_\_\_\_ ★ \_\_\_\_ 現状である。

1. 企業もまだ多い                      2. までに至らない                      3. と実感できる                      4. というのが

問題 7 次の文章を読んで、文章全体の趣旨を踏まえて、( 41 )から( 45 )の中に入る最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

近くの商店街を歩いていたら、新しい店ができていた。お好み焼き屋のようだ。さりげなく覗くと、客はまばらで、しらじらとした灯りがテーブルに反射している。一緒にいた友人と「大丈夫なのかな、こういう店」などと言いながら通り過ぎようとしたら、突然ドアが開いてエプロンをした若者が飛び出してきた。「よろしくお願いしますッ!」と店のカードを差し出す。勢いにのまれて受け取ると、ぺこりと一礼して戻っていった。店を覗いていた私たちに気がついて、反射的に店から ( 41 )。

「やるねえ、あの子」と友人。彼女は企業の管理職である。理屈ばかりで身体が動かない若者が多いとぼやき (注1)「あいうのが一人、部下に ( 42 )」と言った。「ほんとほんと」と私。

( 43 ) だって若いころは、考えることと身体が動くことの間に時差がなかった。駆け出しの編集者時代、ロケやスタジオ撮影の現場では、指示されるより先に走りだしたものだ――。友人に向かって自画自賛しながら、頭の隅で思っていた。本当は今だって、そうじゃなきゃマズインじゃないか、と。

フリーランサー (注2) の私は、一生、管理職になることはない。アルバイトか店主かは知らないが、あの若者と同じ立場なのだ。( 44 ) いつの間にか、ひどく腰が重くなっている (注3)。

よし、明日からは臨戦態勢 (注4) でいくぞ。見習うべきは ( 45 )。思わずそう力んで苦笑した。しかし気分は悪くない。若者よ、ありがとう。 (日本エッセイスト・クラブ編『散歩とカツ丼ー 10 年版ベスト・エッセイ集』による。)

(注1) ぼやく：不満に思っていることを独り言のように言う

(注2) フリーランサー：組織に所属せず個人で仕事をしている人

(注3) 腰が重くなっている：行動を起こすのが遅くなっている

(注4) 臨戦態勢：ここでは、いつでも動けるように準備ができている状態

41. 1. 飛び出してくることもあった                      2. 飛び出してくるかもしれなかった  
3. 飛び出してきたほどだ                      4. 飛び出してきたのだろう

42. 1. いたとしてもね                      2. いたらなあ                      3. いたとはなあ                      4. いたんだけどね

43. 1. 彼女                      2. 部下                      3. 私                      4. あの子

44. 1. すると                      2.なのに                      3. こうして                      4. それどころか

45. 1. あの若者だ                      2. あの若者だからか                      3. あの若者だそうだ                      4. あの若者だと思っていた

## 第二部分 読解

問題8 次の(1)から(4)の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1)

以下は、ある会社の海外駐在員が受け取ったメールである。

ムンバイ工場 主任

高城洋二様

お世話になっております。本社秘書課の横山です。

来月の副社長出張のスケジュールに関して、以下変更のご連絡です。

8月8日(月)にムンバイ工場視察の予定でしたが、本社にて会議が入り、副社長のムンバイ到着は9日(火)22時となる見込みです。お手数をおかけしますが、視察日程の調整を翌日以降でお願いいたします。また視察後に予定していた、ムンバイ日本商工会会長の竹内様との面談の調整もお願いいたします。なお、ムンバイ出発は8月12日(金)で変更ありません。

以上、よろしくお願いいたします。

秘書課

横山陽一

46. このメールを受け取った人がしなければならないことは何か。

1. 副社長の工場視察を8月9日に変更し、竹内さんとの面談日程も調整する。
2. 副社長の工場視察と竹内さんとの面談を8月10日以降で再調整する。
3. 副社長の工場視察の日程と帰国日が変更になったことを竹内さんに連絡する。
4. 副社長の工場視察後の面談がキャンセルになったことを竹内さんに連絡する。

(2)

「自分は間違っていない」と思うことから始まる怒りは、妥当な怒りです。少しも後ろめたくありません。

むしろ、「間違っていない」と思いながら怒りをごまかしてしまったときのほうが後味は悪いのです。「なんで怒らなかったんだろう」という後悔は、惨めな気持ちになって長く続きます。

怒りを抑えてばかりいると、この惨めな気持ちにも慣れてしまいます。敗北感に慣らされてしまうのです。わたしはこれがいちばん怖いと思っています。

(和田秀樹「腹が立ったら怒りなさい」による)

47. 筆者の考えに合うものはどれか。

1. 怒りの原因を明らかにしたいなら、怒りをごまかさないほうがいい。
2. 怒りを抑えていると、ますます怒りが増してしまう。
3. 自分が間違っていないと思うなら、怒りを抑えなくていい。
4. 自分が間違っていると気づけば、怒りは長く続かない。

(3)

引っ越しというのは、誰にとっても面倒だが、いい面もあるだろう。すなわち、これまでの生活を振り返り、今後望むような生活を思い描きながら、そのために不要なものをどんどん処分する機会である、と。そういう意味では、引っ越しは日常生活を更生させるよいきっかけでもあるはずだ。

私はいつもそのきっかけを活かしたいと思いながらも、なかなか実行するに至らない。むしろ何十年も、まるで亀のごとく重い物を背負いながら転々としてきたわけである。

(マイク・モラスキー 日本経済新聞 2014 年 3 月 25 日付夕刊による)

48. 引っ越しについて、筆者はどのように述べているか。

1. 不要なものを捨てる機会であり、自分もそのための引っ越しを何度もしている。
2. 望むような生活をするためであり、自分もいい場所があれば引っ越しをしたい。
3. 生活を一新する機会だが、自分は引っ越しをしてもそれを活かしていない。
4. いい面もあるが、自分は面倒であり引っ越しをしていない。

(4)

いま人間の欲望がいろいろと問題になっているのは、それが余りにも膨みすぎて、欲望の充足それ自体が目的と化し、本来の意味、つまり私たちの必要を満たし、私たちに心身の安定とやすらぎ（幸福）をもたらす範囲を遥かに逸脱してしまったことにある。

私たちの多くはこの過度に肥大した欲望ゆえに、日々を楽しく過せるどころか、絶えざる欲求不満に苛まれるという不幸な状態に陥っている。

(鈴木孝夫「人にはどれだけの物が必要か—ミニマム生活のすすめ」による)

49. 欲望について、筆者はどのように述べているか。

1. 欲望が満たされたため、本当に必要なものがわからなくなっている。
2. 欲望が簡単に満たされるために、日々の楽しみが失われている。
3. 欲望が膨みすぎて、欲望を満たすことをあきらめるようになっている。
4. 欲望が膨みすぎたため、幸福が感じられなくなっている。

問題 9 次の(1)から(3)の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1)

いつでも帰ってこられる場所があると思っていただけるのは、ずいぶんと心強いことだと思うんです。別に帰ってこなくてもいい。「帰れるところがある」と思っている人と、そんな場所がない人では、人生の選択肢の数が違う。当たり前ですけど、「退路のある」人の方が発想がずっと自由になれる。ずっと冒険的になれる。

親子関係も同じじゃないかと思います。10 年ほど前に高校を卒業した娘が東京へ行くときに、ぼくが娘に言ったのは二つだけです。「金なら貸すぞ」と「困ったらいつでも帰っておいで」。親が子どもに向かって言ってあげられる言葉はこれに尽きるん（注 1）じゃないでしょうか。泊まるところがなかったら、いつだって君のためのご飯とベッドは用意してあるよ。この言葉だけは親はどんなことがあっても意地でも言い続けたいといけないうんです。「そんなに甘やかすと自立の妨げになる」と苦言を言う人もいますけれど、ぼくはそれは違うと思う。

「人間は弱い」というのがぼくの人間観の根本なんです。だから、最優先の仕事はどうやってその弱い人間を慰め、癒し、



支援する場を安定的に確保するか、です。(中略) 家は、メンバーのポテンシャル(注2)を高めたり、競争に勝つために鍛えたりするための場じゃない。そういう機会なら家の外にいくらでもある。家というのは、外に出て、傷つき、力尽き、壊れてしまったメンバーがその傷を癒して、また外へ出て行く元気を回復するための備えの場であるべきだどぼくは思っています。

(内田樹「ぼくの住まい論」による)

(注1) これに尽きる：これしかない

(注2) ポテンシャル：ここでは、可能性

50. 「帰れるところがある」と思っている人について、筆者はどのように述べているか。

1. 人生の選択肢に迷わない。
2. 人生の可能性が広がる。
3. 自分に自信が持てる。
4. 将来に不安を感じない。

51. 筆者は親が子どものためにどうすればよいと考えているか。

1. いつでも助けてあげられることを伝える。
2. 「人間は弱い」ということを教える。
3. 自立の妨げになることをしない。
4. 将来お金に困らないようにする。

52. 筆者は、家はどのような場であるべきだと考えているか。

1. 競争に勝つためにさらに自信をつける場
2. 社会で自立するための能力を身につける場
3. どんなときでも、穏やかな気持ちになれる場
4. つらくなったときでも、活力を取り戻せる場

(2)

何であれ、一個の製品を完璧に仕上げるのに要求される技能は、たいへんなものです。そんな芸当(注1)が可能な職人の数は限られていることでしょう。作り出せる製品の数も、自然と限られてきます。ところが、作業工程を細分化してみると、個々の工程は意外に単純だったりします。より単純な、一つひとつの工程であれば、きちんとこなせる職人の数は、製品をまるごと作れる職人の数に比べて、ずっと多くなるでしょう。また、未熟練だった職人が腕を上げる(注2)のも、より単純な一工程に限定しての話であれば、ずっと容易です。作業の細分化と役割分担、つまり分業化は、確かに①生産性を向上させるものなのです。

一個の経済に属するという事は、その経済に属する他の人たちと分業関係を取り結ぶことを意味します。あなたの仕事も、同じ日本に住んでいる面識もない誰かの仕事も、②同じ分業の網の目に属しているのです。今では分業関係は世界全体に広がっていますから、あなたがした仕事が、地球の裏側にいる誰かのした仕事と組み合わせられているということも、ざらにあります。そして、分業の網の目が全世界に広がり、たとえば一個の工業製品を生産するために、構想からデザイン、原型の製作、部品の製造、組み立てといったさまざまな作業が全世界に広がっている現代は、確かに人類史上最も豊かな時代なのです。

(徳川家広「自分を守る経済学」による)

(注1) 芸当：普通の人にはまねのできない技

(注2) 腕を上げる：技術を上達させる

53. ①生産性を向上させるとあるが、なぜか。

1. 作業工程が細分化されると、一つひとつの作業が速くなるから
2. 作業工程が細分化されると、職人でなくてもできるから
3. 一工程であれば、仕上げられる職人の数が増えるから
4. 一工程であれば、どんな職人でもできるから

54. ②同じ分業の網の目に属しているとは、どのようなことを意味しているか。

1. 一連の作業工程の中の一つの役割を担っているということ
2. 作業工程が細分化されて分業関係が多様であるということ
3. 誰もがどの工程でもこなせる状態にあるということ
4. 同じ工程を分担している人が数多くいるということ

55. 筆者は現代をどのような時代だと考えているか。

1. 世界全体に熟練した職人の技術が広められている。
2. 世界全体の分業関係で経済が成り立っている。
3. 世界中で工業製品の品質が高くなっている。
4. 世界のすべての国で分業が重視されている。

(3)

以下は、長年インタビューを仕事をしている人が書いた文章である。

何かと取材しつくされたような今の時代にも、乗った電車で横に座った、ぐらゐの近くにいる普通の人たちの辿った過去、精神的な道のり取材することには①可能性が残されている。これは幸福な感触だった。普通の人に対して、話題の人物と同じような方法でなるべく丁寧に話をうかがってみたけれど（そのうちの一部分は、これはある職業における普通の人たちへのインタビューとして、昨年発表した拙著「善き書店員」という本にまとめた。特殊な人物の発言よりむしろそんな普通の人たちの実感こそ、数十年後に振り返れば時代の証言にも聞こえるのではと思うようになっていった。②有意義な取材が開拓されきったような空白の時代に、特別で極端な物語はもういいやという状況で隙間を見つけようとして、そこら辺にごろんと転がっている声の実りにたまたま気づかされたわけだ。

過去は、文句の言えない形で③「これだ」と見せられるようなものではない。映像などで記録されていてさえ、人物の内面で起きた心の大事件みたいなものは捉えられなかったりもする。解釈は変化するから、同じ出来事への同じ人物の談話も十年前と今でかなり異なることもよくあり、つまり過去は人物の内面で揺れ動き続けていて、形を持たない怪物のようでもある。過去の解釈は、本人が切実に感じているからこそ人生に陰影を与えるため、主観の記憶の何が真実かさえも重要ではない場面がある。有名無名を問わず、さまざまな方に取材で話をうかがううちに、この過去という確固たる形を持たず動き続ける怪物にこそ人間は振り回されたり、あるいは歩き続けていくための滋養（注）をもらったりするようだな、と思うようになっていった。

（木村俊介「暮しの手帖」2014年6-7月号による）

（注）滋養：ここでは、力

56. ①可能性とはどのようなことか。

1. 普通の人のほうが、丁寧に取材に応じてくれること
2. 普通の人の実感に、取材すべきものを見いだせること
3. 普通の人への取材では、共感できる話を聞けること
4. 普通の人への取材のほうが、幸福な時間に感じられること

57. ②有意義な取材とはどのようなものだったか。

1. 普通の人から時代の証言になるような話を聞く。
2. 普通の人から数多くの普通の話を書く。
3. 話題の人物から日常の何げない話を聞く。
4. 特別な人から特別な話を聞く。

58. 過去は③「これだ」と見せられるようなものではないとあるが、なぜか。

1. 過去は心の中で形を変えていくものだから
2. 過去はあまりに多くの出来事を含んでいるから
3. 過去の記録は過去の一部でしかないから
4. 過去の記憶は徐々に薄れていくものだから

問題 10 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1. 2. 3. 4 から一つ選びなさい。

視覚や聴覚などの情報処理においては、脳の働きの個人差は比較的少ない。丸いものを提示すれば、脳はそれを丸いものとして認識する。丸いものを提示した時に、それを「丸」と認識する人と「三角」と認識する人が相半ばする（注1）ということはある得ない。同様に、あるピッチの音を聴いた時に、その情報処理に個人差はあまり見られない。

その一方で、ある事象に対する感情の反応においては、個人によるばらつきが大きくなるのが通例（注2）である。同じものを前にしても、全ての人がそれを好きだと感じたり、逆に全ての人がそれを嫌いだと思うとは限らない。ある人が好きだと感じるものを、別の人が嫌いだと思うのはごく普通のことである。感情においては、脳の反応に大きな個人差が見られるのである。

そもそも、感情の働きとは何であろうか？ひと昔前には、感情とはある特定の刺激に対する類型的な（注3）反応であると考えられてきた。大脳新皮質（注4）が担っている理性の働きが環境の変化に応じて柔軟な情報処理を行うのに対して、「爬虫類の脳」とも呼ばれる古い脳の部位が重要な役割を担う感情は、一定の決まり切った反応をするものと思われていたのである。

しかし、近年の脳科学の発達により、感情は、むしろ生きる上で避けることのできない不確実性に対する適応戦略であることが明らかになってきた。理性では割り切れない、結果がどうなるかわからないような生の状況において、それでも判断し、決断することを支えるための情報処理のメカニズムとして、感情は存在していると考えられるに至ったのである。

（中略）

感情が不確実性に対する適応であると考え、その反応において個人差が生じるのは自然なことである。不確実な状況の下では、とるべき選択肢の「正解」は一つとは限らないからである。

さまざまな人々が異なる戦略をとり、全体としてバラエティが増したほうが、人間という生物種全体としては、むしろ適応的である。生死にかかわるような状況においては、たとえ、ある選択をした人が不幸にして死んでしまったとしても、別

の選択をした人が生きのびれば生物種としては存続できるからである。全体が同じ選択肢を選んでしまつては、環境の変化や予想のできない事態に対して脆弱になって（注5）しまう。

他人が異なる感情の反応を見せることを許容することの倫理的基礎は、まさにこの点にある。他人が自分と異なる感情の中にあることに反発するのは自然な心の動きであるが、とらわれて（注6）はいけない。自他の差異に対して許容的であることが、すぐれて生命哲学上の原理にかなっているのである。（茂木健一郎「疾走する精神」による）

（注1） 相半ばする：同じくらいである

（注2） 通例：一般的

（注3） 類型的な：型どおりの

（注4） 大脳新皮質：脳の一部分

（注5） 脆弱になる：もろくて弱くなる

（注6） とらわれる：ここでは、ある考えに縛られる

**59** 知覚の情報処理と感情の反応について、筆者はどのように述べているか。

1. いずれも大きな個人差が見られる。
2. いずれも個人差はあまり見られない。
3. 知覚の情報処理のほうが大きな個人差が見られる。
4. 感情の反応のほうが大きな個人差が見られる。

**60** 近年、感情の働きはどのようなものだと考えられるようになったか。

1. 避けられない状況を受け入れるためのもの
2. 避けられない状況において、理性を保つためのもの
3. 不確実な状況において、判断して決断するためのもの
4. 不確実な状況において、正解を求めるためのもの

**61** 個人差が生じることがどのようなことにつながるか。

1. 人間という生物種の存続
2. 人間と他の生物種との共存
3. 生死にかかわるような事態の減少
4. 環境の変化に対応できる生物種の増加

**62** 筆者の考えに合うのはどれか。

1. 人々が生きていくためには、感情の個人差を敏感に察知すべきだ。
2. 人々が生きていく上では、感情の反応の個人差を受け入れたほうがいい。
3. 感情の反応に個人差があることこそが、人間であることのあかしである。
4. 感情の反応に個人差があることは、人間を取り巻く環境の変化によるものである。

問題 11 次の A と B の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

A

企業のような組織では、上下関係、年齢、性別などのさまざまな要因により、普段からメンバー全員がフラットに（注1）話し合える雰囲気がない場合も少なくありません。さらに、会議の場になると、誰かに対する遠慮や、ライバル心などが作用して、メンバーからまったく発言が出なかったり、話が平行線のまますり合わない、などといったことが起こってしまいます。

こうした状況を活性化させて、メンバー全員でアイデアを出していくために重要なのが、チームリーダーからメンバーへ質問をすることです。

チームリーダーという立場になると、ついつい、自分の考えや答えを、メンバーに提示してしまいがちですが、そうやって出た結論は得てして（注2）予定調和（注3）になりがちです。

チームで創造的なアイデアを出していくためには、メンバーの内側にあるものを引き出すことが重要であり、そのきっかけを与えるのが「質問」なのです。

（博報堂ブランドデザイン「チームのアイデア力。－アイデアが出るチームになるための5つのステップ」による）

B

組織の力を生かすには、メンバー同士の積極的な意見交換が欠かせない。しかし再三会議は行われるものの、役職や人間関係を気にしすぎて積極的な議論にならず、生産性がないという声も聞かれる。こうした状況を打開するために、リーダーは会議でどうすべきか。

まずリーダーが自身の明確なビジョンをメンバーに提示し、それについて広く意見を求めることが大切だ。目標がはっきり定まってい、それに向けて具体的方策を練るという議論ならば、メンバーも発言しやすい。また、さまざまな方向性の意見が出て一つの結論へ収束させられないという非効率な事態も避けられる。リーダーは、目指すべき方向を示し、メンバーと議論を深めていける場を作ることが重要だ。

（注1） フラットに：ここでは、対等に

（注2） 得てして：ともすれば

（注3） 予定調和：ここでは、無難なもの

63. 企業の問題点として、AとBが共通して指摘している点は何か。

1. 社内の人間関係が悪いこと
2. 社内で無駄な会議が多すぎる
3. 社内会議で活発な議論が行われないこと
4. 社内会議の結論が業績向上に結びつかないこと

64. 会議でのリーダーの姿勢について、AとBはどのように述べているか。

1. AもBも、メンバーから出た意見をうまく調整することが重要だと述べている。
2. AもBも、自身の意見は控えて、質問でメンバーの意見を引き出すことが重要だと述べている。
3. Aはメンバー同士で話し合うことが重要だと述べ、Bは自身の考えを示してメンバーも意見を求めるべきだと述べている。
4. Aは質問をしてメンバーの意見を集めるべきだと述べ、Bは目標を明確に示して議論を進めることが重要だと述べている。

問題 12 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1. 2. 3. 4 から一つ選びなさい。

わたしは、暮らしや家族の中にある科学をテーマにして、雑誌に記事を書くことがあります。料理の科学、生活の中にある器具のしくみなどを取りあげて、科学を専門としない人たちにも関心を持ってもらえるよう記事づくりを工夫します。そんなとき①編集者の注文はこうです。

「一般の主婦の方々にとっつきやすくする（注1）ために、内容は科学のことであっても「科学」ということばは使わないでください。「科学」と聞いただけで引いてしまう（そのページを読むことをやめてしまう）人がけっこういますから」

これは、わたしにとってはむずかしい注文であることが多いのですが、編集者の言うことは、一般の人に対する情報発信の心構えとして、現時点では適切と言うほかありません。「科学」ということばを使うか否かが大きな問題なのではありません。読者である「一般の人たち」も、発信する側である「編集者」も、科学に対して距離を感じているということであり、それは、現在の「科学技術」と②「それを使う人たち」の関係を象徴しています。作る側、発信する側は、当然その内容を熟知し将来の方向性を提案しますが、それを使う側の人は与えられたものを十分に理解せず「買う」という行動だけで受け入れていると言いかえられます。

（中略）

技術、そして科学技術は、その時代に生きている人々によって求められ発展してきたものであるはずですから、わたしたちはそれらの科学技術を使う主人公です。しかし、はたしてわたしたちの科学技術に対する理解は、科学の発展とともに進んでいるのでしょうか……？

たとえば、あなたの周りで、「科学はむずかしいから」と決めつけて、苦手だと思っている人はいませんか。あなた自身はどうでしょう。科学的理論と実用化のレベルが複雑で高度なために、一握りの人たちにしかわからないむずかしいものになってしまっているのは事実です。

専門家や技術者が作り出したものを、マニュアルの通りに使うことさえできれば、③そのしくみなどを知る必要はない、という人もいるかもしれません。しかし、そのような使い方では、供給する側から示された技術の「良い部分」しか見えません。科学技術を提供する側からは「良い部分」しか聞かれたいのだとしたら……。それらを使う主人公であるわたしたちは、与えられる情報だけではなく、科学的背景やしくみを少しでも知った上で、生活の中に取り入れるか、取り入れないのかを判断することが必要です。

良いこと（ベネフィット）も悪いこと（リスク）も考えながら科学技術とつきあっていく、その第一歩は、「知ること」です。

（佐倉純/古田ゆかり/リビング・サイエンス・ラボ「おはようからおやすみまでの科学」による）

（注）とっつきやすくする：ここでは、受け入れられやすくする

65. ①編集者の注文とあるが、編集者はなぜ注文したのか。

1. 読者が科学に苦手意識を持っていると考えているから
2. 読者が科学の専門的なことばを理解できないと考えているから
3. 読者が考える科学と暮らしの中の科学は違うと考えているから
4. 読者が持っている科学のイメージがはっきりしないと考えているから

66. ②「それを使う人たち」について、筆者はどのように述べているか。

1. 科学技術は使っているうちに理解できていると思っている。
2. 科学技術を使っているが、理解しているとは言えない。
3. 科学技術を理解しているが、使いこなせていない。
4. 科学技術を理解しているつもりで使っている。

67. ③そのしくみなどを知る必要はないと考えることの問題点は何か。

1. マニュアルがないと製品が使えないこと
2. マニュアル以外の使い方ができなくなること
3. 供給する側の伝えたい情報が理解できないこと
4. 供給する側に都合のいい情報しか得られないこと

68. 筆者が言いたいことは何か。

1. 科学技術の知識を豊富に身につけることが大切だ。
2. 科学技術をマニュアルに頼らず使いこなすことが大切だ。
3. 科学技術を取り入れ、そのしくみを知ろうとすることが大切だ。
4. 科学技術を知り、生活に取り入れるかどうかを判断することが大切だ。

問題 13 右のページは、ある市役所のホームページにある「学生レポーター」の募集案内である。下の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

69. 次の4人は、全員「学生レポーター」に応募しようと思っている。この中で、「学生レポーター」に応募できるのは誰か。

名前	任期中の通学先	任期中の住所	その他
キムさん	岩里市にある大学	岩里市	
カーンさん	川村市にある専門学校	岩里市	2017年3月9日から20日まで一時帰国の予定
ホンさん	岩里市にある大学	川村市	2017年1月から川村市に在住予定
クルスさん	川村市にある大学院	川村市	2017年9月で大学院を修了し、10月に帰国予定

1. キムさん
2. カーンさん
3. ホンさん
4. クルスさん

70. 「学生レポーター」に応募する人が、2017年2月24日（金）までに必ずしなければならないことは何か。

1. 申込書、志望理由書をメールで提出する。
2. 申込書、志望理由書を持参して提出する。
3. 申込書、志望理由書、写真をメールで提出する。
4. 申込書、志望理由書、写真を持参して提出する。

学生レポーター募集について

川村市では、市の魅力を伝えるため、市のホームページに掲載するレポートを執筆する「学生レポーター」を募集します。

[活動内容]

川村市の自然、産業、文化などについて取材し、年度中に4本程度の写真つき記事を出していただきます。

[任期]

2017年4月～2018年3月（1年間）

[謝礼]

謝礼（年額10,000）と記念品を差し上げます。

[応募資格]

任期中を通じて、以下のa)～c)の条件をすべて満たす方

a)大学院、大学、短期大学または専門学校に通う学生である。

・外国人学生の方も歓迎します。

b)川村市内に在住、または川村市にある学校に在学している。

c)2017年3月18日（土）に川村市役所で行われる事前説明会に出席できる。

[応募方法]

市役所広報課にメールで①、②をご提出ください。（2017年2月24日（金）締め切り）。折り返し、面接日についてご連絡します。面接では写真を使ったプレゼンテーション（5分程度）もしていただきます。必ず③をご持参ください。採否は、志望理由書及び面接により決定します。

①申込書

……本ホームページからダウンロードし、必要事項を記入してください。

②志望理由書

……書式自由。川村市学生レポーターに応募した理由について200字程度で書いてください。

③写真（テーマ「私は伝えたい川村市」。人物、風景、物など、何でも結構です。）

\*面接時、学生証と現在所がわかるものを確認しますので、ご持参ください。

[その他]

レポーターをお願いする方には、市で指定するボランティア保険に加入していただきます。（保険の費用は市で負担いたします。）

お問い合わせ：川村市役所 広報課 081-6543-2100/kouhou@kawamura.jp



### 第三部分 聴解

問題 1 では、まず質問を聞いてください。それから話を聞いて、問題用紙の 1 から 4 の中から、最もよいものを一つ選んでください。

1 番

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| 1. 生徒に夏の教室の予定表を渡す | 2. 生徒に来週も休みだと伝える   |
| 3. 森先生の代わりの先生を探す  | 4. 予定通り教えるよう森先生に頼む |

2 番

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1. ホームページに案内をのせる | 2. 去年の経験者に連絡する    |
| 3. 写真や手紙をパネルにする  | 4. 学生にビデオメッセージを頼む |

3 番

- |                 |              |
|-----------------|--------------|
| 1. 質問の内容を見直す    | 2. 回答形式を変更する |
| 3. しょうだくしょを作成する | 4. 調査協力者を探す  |

4 番

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1. 個別指導の導入を検討する | 2. 高齢者対象のクラスを作る  |
| 3. 幼児対象のクラスを作る  | 4. 使っていない教室を貸し出す |

5 番

- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| 1. 取引先への製品の納期を早める | 2. 税関に行つて事情を説明する |
| 3. 製品の送り先を変更する    | 4. 書類に不備がないか確かめる |

6 番

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. 新入社員にインタビューする | 2. 社員にお勧めの飲食店を聞く |
| 3. 地方出身の社員に協力を頼む | 4. 営業担当者に話を聞く    |

問題 2 では、まず質問を聞いてください。そのあと、問題用紙のせんたくしを読んでください。読む時間があります。それから話を聞いて、問題用紙の 1 から 4 の中から、最もよいものを一つ選んでください。

1 番

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| 1. 感動的な場面をもちこむこと   | 2. ストーリーの展開を工夫すること |
| 3. 登場人物をていねいにえがくこと | 4. 設定を非現実的なものにすること |

2 番

- |                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 1. 気分がすっきりするから     | 2. ルールが分かりやすいから |
| 3. 伝統的な日本文化に触れたいから | 4. 好きな力士が見たいから  |

3 番

- |                         |                         |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 社員の昇進を決める際の参考にするため   | 2. 社員に自社商品について学んでもらうため  |
| 3. 新しいプロジェクトに適した人材を選ぶため | 4. 社員に料理や食材に関心を持ってもらうため |

4 番

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1. 夏限定のメニューに関する事 | 2. ランチタイムの割引に関する事 |
| 3. 店のインテリアに関する事  | 4. 店で働く人に関する事     |

5 番

- |                        |                            |
|------------------------|----------------------------|
| 1. 少子化で学生数そのものが減っているから | 2. 学生がしゅうしょくへのえいきょうを心配するから |
| 3. 学生が生活環境の変化に不安を感じるから | 4. 学生が経済的な負担を心配しているから      |

6 番

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 地元の木材を家具に活用してきたこと | 2. 独特なデザインの家具を生み出したこと |
| 3. 地元で家具職人を育ててきたこと   | 4. 海外に家具作りの技術を伝えたこと   |

7 番

- |                         |                     |
|-------------------------|---------------------|
| 1. 大きい部屋でも素早く冷やせるようになった | 2. 時間あたりの消費電力が低くなった |
| 3. 外出先から電源が入れられるようになった  | 4. 空気中のおいがとれるようになった |

問題 3 では、問題用紙に何も印刷されていません。この問題は、全体としてどんな内容かを聞く問題です。話の前に質問はありません。まず話を聞いてください。それから、しつもんとせんたくしを聞いて、1 から 4 の中から、最もよいものを一つ選んでください。

—メモ—

問題 4 では、問題用紙に何も印刷されていません。まず文を聞いてください。それから、それに対する返事を聞いて、1 から 3 の中から、最もよいものを一つ選んでください。

—メモ—

問題 5 では長めの話を聞きます。この問題には練習はありません。メモをとってもかまいません。

1 番、2 番

問題用紙に何も印刷されていません。まず話を聞いてください。それから、質問とせんたくしを聞いて、1 から 4 の中から、最もよいものを一つ選んでください。

—メモ—

3 番

まず話を聞いてください。それから、二つの質問を聞いて、それぞれ問題用紙の 1 から 4 の中から、最もよいものを一つ選んでください。

質問 1: 1. 1 冊目	2. 2 冊目	3. 3 冊目	4. 4 冊目
質問 2: 1. 1 冊目	2. 2 冊目	3. 3 冊目	4. 4 冊目

# 2016年7月日语能力考试 N1真题答案

## 词汇·语法

问题 1	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	问题 2	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)
	3	4	1	3	2	4		4	1	3	2	1	3	2
问题 3	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	问题 4	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	
	1	2	2	4	3	1		3	4	1	2	2	4	
问题 5	(26)	(27)	(28)	(29)	(30)	(31)	(32)	(33)	(34)	(35)				
	4	3	4	1	3	2	4	1	2	1				
问题 6	(36)	(37)	(38)	(39)	(40)	问题 7	(41)	(42)	(43)	(44)	(45)			
	2	3	3	4	1		4	2	3	2	1			

## 阅读理解

问题 8	(46)	(47)	(48)	(49)	问题 9	(50)	(51)	(52)	(53)	(54)	(55)	(56)	(57)	(58)
	2	3	3	4		2	1	4	3	1	2	2	4	1
问题 10	(59)	(60)	(61)	(62)	问题 11	(63)	(64)	问题 12	(65)	(66)	(67)	(68)		
	4	3	1	2		3	4		1	2	4	4		
问题 13	(69)	(70)												
	3	1												

## 听解

问题 1	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	问题 2	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	问题 3	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
	4	2	2	1	3	3		3	1	2	4	4	3	2		2	3	1	3	2	4
问题 4	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	问题 5	(1)	(2)	(3)			
	3	1	1	3	1	2	3	3	2	2	1	2	3	1		1	4	2	3		

# 2016年7月日语能力考试 N1真题详解

## 词汇.语法部分

### 問題 1

(1). 正解：3 解析：这座寺庙周围的树木长得很茂密。

1. しゅもく (撞木)：撞钟槌，撞钟槌

2. しゅうもく (衆目)：众目

3. じゅもく (樹木)：树木

4. じゅうもく (十目)：十目，众目

(2). 正解：4 解析：为了将来（的发展）想积累好各类知识。

1. たずさえて (携えて)：携える。携带，拿，带。

2. そなえて (備えて)：備える。具备；具有；生与俱来；生来就有。

3. かかえて (抱えて)：抱える。抱（在胸前），夹（在腋下）。

4. たくわえて (蓄えて)：蓄える。（知识，技能）积蓄，积累。

(3). 正解：1 解析：这家店从这个月开始改变了商品的陈列方式。

1. ちんれつ (陳列)：展览，陈列。

2. しんれつ：干扰项。

3. ちんれい：干扰项。

4. しんれい (心靈)：心灵，灵魂。

(4). 正解：3 解析：今天的舞台非常华丽，观众大为享受。

1. なごやか (和やか)：平静；安详；温和；和谐；和睦。

2. あざやか (鮮やか)：鲜明，色、形美而清晰。

3. はなやか (華やか)：华丽，华美，华贵。

4. かるやか (軽やか)：轻松，轻快。

(5). 正解：2 解析：委托专家进行了鉴定。

1. かんじょう (勘定)：数，计数，计算。

2. かんてい (鑑定)：鉴别，判断。

3. けんてい (検定)：审定，检查裁定，甄别。

4. けんじょう (謙譲)：谦让，谦逊。

(6). 正解：4 解析：这本杂志上的信息稍微有失偏颇。

1. こだわって (拘って)：拘る。拘泥。特别在意。

2. あやまって (謝って)：謝る。道歉，赔礼，谢罪。

3. いっわって (偽って)：偽る。说谎，歪曲；假装；冒充。

4. かたよって (偏って)：偏る。偏颇，不平衡；偏于一，集中于一方。

### 問題 2

(7). 正解：4 解析：基于此次事故所得到的教训，制定了防止再度发生的对策。

1. 触発：触发；（受到）刺激，（引起）感情冲动。

2. 啓発：启发，启迪，启蒙。对人们没有意识到的事情或不足之处进行教诲并使明白。

3. 教養：教育；修养；教养；文化；学识；素养。

4. 教訓：教训。

(8). 正解：1 解析：林的穿衣品味很棒，常常穿着漂亮的衣服。

1. センス：【英】sense 感觉，审美能力，美感，品味；常识，见识。

2. タイミング：【英】timing 时机；适时的；机遇。

3. ステップ：【英】step 踏板；舞步；阶段。

4. ニュアンス：【法】nuance 细微的差别，微妙的感觉，语言、颜色、声音、调子和感情等的细微差别。

(9). 正解：3 解析：A 社为了防止开发的技术外流，强化了管理体制。

1. 展開：开展，展开，逐渐发展；展现，逐步扩展。

2. 発散：发散，散发，抒发，抒解；发射，发散，光线向四周扩散。

3. 流出：流出；外流。

4. 転向：改变方向、方针、兴趣、爱好，改变朝向；改变思想上、政治上的立场。

(10). 正解：2 解析：不管面对何种苦难，都努力做到最好。

1. 遂げる：完成（任务），达到（愿望）；最终形成（某种结果）。

2. 尽くす：尽力；报效，贡献力量；达到极点。

3. 果たす：完成；实现。

4. 極める：达到极限。

(11). 正解：1 解析：从车站到博物馆的公交发车频繁，基本上可以不等就坐上。

1. 頻繁に：频繁，屡次。

2. 緊密に：紧密，密切。

3. 活発に：活泼，活跃。

4. 円滑に：圆滑；圆满，顺利，协调。

(12). 正解：3 解析：走了一天精疲力竭，今晚想好好休息。

1. すっきり：流畅；通畅；纯净。；爽快；痛快；无烦心事，感觉舒畅的样子。
2. からからに：嘎啦嘎啦；形容男性高声大笑；形容空无一物；形容极其干燥。
3. へとへとに：非常疲乏，精疲力竭，筋疲力尽。形容非常疲惫，身上一丝力气也没有。
4. ぎっしり：满满的。

(13). 正解：2 解析：虽然想跟母亲商量一下，但由于母亲看上去很忙，怎么都没办法说出来。

1. 押し込む：塞，塞进，塞入，硬往里装。
2. 切り出す：开言，开口说话，说出。
3. 割り当てる：分配，分摊，分派。
4. 持ち上げる：用手举起，抬起，拿起；奉承，抬举，过分夸奖。

### 問題 3

(14). 正解：1 解析：这篇文章清楚地表达了主人公的心情。 端的に：明白的，清楚的

1. 明白に：明白的
2. 部分的に：部分的
3. 大げさに：夸张的
4. 主に：主要的

(15). 正解：2 解析：麻烦的作业终于完成了。 わずらわしい：麻烦的

1. 苦手な：不擅长的
2. 面倒な：麻烦的
3. 単調な：单调的
4. 膨大な：膨胀的，庞大的

(16). 正解：2 解析：我勉强勉强想起了小学同学的名字。 かるうじて：勉强勉强

1. なぜか：不知为何，不由得
2. 何とか：勉强，好歹，总算
3. すぐに：直接，立即
4. たまたま：偶尔，有时

(17). 正解：4 解析：他重新找回了自尊心。 自尊心：自尊心

1. イメージ：印象
2. コントロール：支配，统治，控制
3. スタイル：风格，姿态，样式
4. プライド：自尊心，自豪感

(18). 正解：3 解析：这个对于我来说是小问题。 ささいな：小的

1. 重要な：重要的
2. 新たな：崭新的
3. 小さな：小的
4. 深刻な：深刻的

(19). 正解：1 解析：佐藤好像有点困惑。 とまどって（戸惑って）：糊涂，困惑

1. 困って：困惑
2. 驚いて：吃惊
3. 怖がって：害怕
4. 悔やんで：后悔

### 問題 4

(20). 正解：3 解析：規制（きせい）：限制，限定，规定（用规章加以限制）

1. 应该用：とどめる：停止，中止。
2. 应该用：縮（ちぢ）める：缩短，缩小。
3. 马拉松大会当日的交通被加以限制，一部分的道路禁止通行。
4. 应该用：制限（せいげん）：限制

(21). 正解：4 解析：入手（にゆうしゅ）：获取，取得（把有价值的东西弄到自己手里）

1. 应该用：受（う）けた：接受，听从
2. 应该用：もらった／いただいた：得到
3. 应该用：獲得（かくとく）：获得
4. 要去海外留学之际，提前获取对自己在当地的生活有利的信息比较好。

(22). 正解：1 解析：素早い（すばやい）：迅速，快速。（一件事情结束迅速开始另一件事情、动作或针对新形式，随机应变迅速转换头脑）

1. 通过警察随机应变的处理，逃走的犯人那一天之内就被逮捕了。
2. 应该用：急（きゅう）に：突然间
3. 应该用：早い（はやい）：迅速的，快的，早的
4. 应该用：すぐ／たちまち：转眼间，立刻，突然

(23). 正解：2 解析：経緯（けいゐ）：事情经过，原委。

1. 应该用：過（す）ごし方：度过的方式
2. 社长在今天的会议上说明了解决和 A 公司之间合同问题的事情经过。
3. 应该用：コース：课程。
4. 应该用：過程（かてい）：过程

(24). 正解：2 解析：退く（しりぞく）：向后退；退出，离去（从什么身份，官职上隐退）；退一步想

1. 应该用：やめて 辞职
2. 佐藤辞去社长的职位后也一直对公司有影响力。
3. 应该用：終（お）える：完成，做完
4. 应该用：乗り越えた（のりこえた）：战胜，克服。

(25). 正解：4 解析：還元（かんげん）：还原，归还回归（使…回归到原来的地方）

1. 应该用：回復（かいふく）：恢复，收复
2. 应该用：払い戻される：被退回
3. 应该用：増加（ぞうか）：增加
4. A 公司通过自然保护活动把公司取得的利益回归给社会。

## 問題 5

(26). 正解：4 解析：播音员：“接下来的比赛是优胜候选人之间的对决。到底会是谁取胜呢？”

1. ついに：终于
2. まさか：难道
3. どうやら：仿佛，大概，好不容易才
4. はたして：果真，到底。与表示疑问，假定的词一起使用

(27). 正解：3 解析：对于对方的意见，想要怎么反对都是你的自由，但把自己的想法强加于人是不好的。

1. する以上：既然…就
2. しつつも：虽然…但是
3. しようと：无论…都
4. している限りは：只要…

(28). 正解：4 解析：在 A 公园可以烧烤和钓鱼，父母孩子可以尽情玩一天。只要一到周末，这里经常满是带家人来玩的家庭。

1. につき：关于，每…
2. を機に：以…为契机
3. をもって：以…，书面语，可表示为进行后项事情而采取的方法、手段，也可表示时间和数量，或表示原因、理由等。
4. ともなれば：一到…，如果…的话

(29). 正解：1 解析：“这个项目成功和不成功，都把握在作为领导的你的手中”，被课长这么说，我干劲高涨。

1. ～も～も：…也…也 “
2. ～やら～やら：相当于「とか～とか」，“…啦…啦”、“又…又…”
3. なり～なり：或是…或是…（表示并列）。
4. というか～というか：表示对某事物无论进行 A 评价或 B 评价都行，后接总结性的话。

(30). 正解：3 解析：昨天我第一次做了面包，家人说不太好吃。下次我一定要做出好吃的（面包）给你看。

1. ものか：“决不会”，表示强烈的否定
2. 始末だ：（消极的）结果，“竟到了…地步”
3. てみせる：决心要…，“做给你看”
4. つつある：表示事物正在进行之中

(31). 正解：2 解析：这个电脑，如果是新的话要 10 万日元，但如果是二手的话，最多也就 4、5 万日元的样子。

1. に上る：达到……，高达……
2. といったところだ：前接数量词，表示“大概…”“大致上…”“最多不过是…”
3. でもあるまい：“又不是…所以没必要…”，表示原因、理由
4. どころではない：强调不是做某事的场合，“不是…的时候”、“哪能…”

(32). 正解：4 解析：创作了多个名曲，被称为天才作曲家的山川氏，也有正因为是天才才有的苦恼。

1. とし得る：动词连用形+「得る」，表示“有可能”的意思
2. であるがごとき：动词基本形+「ごとき」，表示比喻、举例，“像…一样”“如…”
3. とせざるを得ない：动词未然形+「ざるを得ない」表示“不得不…”
4. であるがゆえの：表示原因，“由于…”，“正因为…”

(33). 正解：1 解析：在这次的市长选举中，川西氏申诉了福利和教育的充实性问题，想以此来抓住市民的心，但没能获得支持，最终落选。

1. つかもうとしたものの：「ものの」表示转折，“虽然…但是”。“此选项意思是“虽然想要抓住市民的心，但……”。
2. つかみきれなかったものの：「切れる」表示有能力全部、彻底做完某事。此选项意思是“虽然没能彻底抓住市民的心”。
3. つかもうとしたからといって：「动（意志形）+とすると」表示想要做某事，「からといって」表示“虽说…但是…”。“此选项意思是“虽说想要抓住市民的心，但是…”。
4. つかみきれなかったからといって：选项意思是“虽说没能彻底抓住市民的心”。

(34). 正解：2 解析：弟弟找工作不顺利，好像挺困难，我也不能代替他（为他做些什么），只能让他自己努力了。

1. 頑張れるに決まっている：「に決まっている」意思是“肯定…”，选项意思是“肯定能够努力的”。
2. 頑張ってもらうしかない：选项意思是“只能让他自己努力了”。
3. 頑張れないこともない：选项意思是“也不是不能努力”。
4. 頑張ってしまうところがある：选项意思是“有努力的地方”。

(35). 正解：1 解析：(邮件) 您的感冒怎么样了？

今年感冒似乎拖得很久，请您保重身体。

祝您早日康复。

1. されますように：「(回復) される」是「(回復) する」的尊敬语，「ように」表示祝愿、希望。选项意思是：祝您早日康复。

2. 願ってはどうか：选项意思是“ 祝你早日康复怎么样？”

3. いたしたく思います：「いたす」是「する」的自谦语，在此处用于对方是错误的用法。

4. していらっしゃるでしょうか：「いらっしゃる」是「いる」的尊敬语，此选项转换成一般的表达的话，是「早く回復しているでしょうか」，“您在快速康复了吗？”句意不符合题意。

## 問題 6

(36). 正解：2 解析：(译文：我总是一个人去城市里的夏日活动。因为即便是一个人去，也是会和某个朋友见面，所以不需要约谁一起去。)

要点：誰かしら：相当于「誰か」，意思是某一个人。正确排序：3241

(37). 正解：3 解析：(译文：虽然我很在意上个月出版的自己小说的销售情况，但在朋友面前，我却会说出：“那种事情，管它怎么样呢”这种完全违心的话。) 要点：どうだってかまわない：不管怎么样，都没关系。正确排序：2314

(38). 正解：3 解析：(译文：在写上课报告等场合使用网络上的数据时，不仅要确认信息是否正确，确认什么时候的信息也很重要。)

要点：だけでなく：不仅仅。 正确排序：1432

(39). 正解：4 解析：(译文：父母说我房间太脏了，可我已经把房间打扫得不能再干净了，但还是被说太脏了。)

要点：つもり：除表示“打算”之外，还表示“自认为”。在这句中表示自认为的意思。正确排序：2143

(40). 正解：1 解析：(译文：虽然政府正在推行恢复经济发展的政策，但是还是有很多企业没有经济正在恢复的实感，这就是现状。)

要点：～に至らない：表示达不到某个程度。正确排序：3214

## 問題 7

(41). 正解：4 解析：本题所在句是说“也许是突然跳出来的”，而前文是说“店员察觉到了在偷瞄的我们，反射性地。。。”，前后属于顺接关系，并且是自己的猜测，选项 4 符合文意。

～こともある：ことがある前面接动词原形（基本形），表“有时候会……”

～かもしれない：可能。与“だろう”等表示对可能性的推测的句型相比，可能性较低。含有“有这种可能，也有可能没有这种可能”的意思。“跳出来”是已经发生的事，选项 2 中使用的是「飛び出してくる」动词原形，不符合文意。

～ほどだ：表程度，不符合句意。

～のだろう：也许……吧，表说话人的主观性推测，说话人比较确信这件事的推测。

(42). 正解：2 解析：这一段中，作者的朋友看着店里跑出来的穿着围裙的店员，说“不错嘛这孩子。”又嘀咕说“只会强词夺理，完全不身体力行的年轻人很多”下句要夸奖这个穿围裙跑出来的店员，肯定要表达“下属中，要是有这样的人就好了”，故用「たらなあ」省略句，表“たらいいなあ”意思是“如果……就好了”。

～としてもね：として作为的意思，加上也表示“即使作为……也”

～とはなあ：とは放在句末表吃惊、惊讶，加上语气词なあ，此句的意思应该是“竟然……”

～んだけどね：解释说明的句型，表示转折。

(43). 正解：3 解析：原文中用「動た形＋ものだ」表示回忆过去，翻译出来应该是，“年轻的时候啊，脑子里面想的和身体上行动的之间是没有时差的。刚刚当编辑那会，在外景拍摄或摄影棚的现场，总是被命令前就自己先行动起来啊。是谁年轻时候呢？下面一句明确地说出“我一边跟朋友自吹自擂，一边在脑子里的一角想着”此句省略主语，指作者自己。所以选项 3「私」是正确答案。

(44). 正解：2 解析：前句意思为“不知是打工的还是店主，我和那个年轻人的立场是一样的。”后文是“不知何时，变得非常懒得去动”所以中间应该填转折，“然而”。なのに，用于按照前句的情况，后项本应是……结果，可是结果却和自己理论上想的不同。故选项 2 符合题意。

1 すると：于是

3 こうして：像这样

4 それどころか：岂止如此

(45). 正解：1 解析：此句应该是作者自己的断定，“应该引以为榜样的是那个年轻人”后句“不由得就这样虚张声势，自己苦笑。可是心情却不差。年轻人啊，谢谢你。”

1 あの若者だ：是那个年轻人，是断定。符合文意，故选 1

- 2 あの若者だからか：から表原因，接上疑问词か，“表可能是因为……吧”。
- 3 あの若者だそうだ：そうだ表传闻，听说是那个年轻人。
- 4 あの若者だと思っていた：名词句接助动词だ简体形式＋と思う。主语是自己的话，是说我一直那样想。

## 問題 8

- (46). 正解：2 解析：问题是：收到这封邮件的人必须做什么？文中提到，本来预定是 8 月 8 日工厂考察，但是副社长因为日程有变，要 8 月 9 日晚上 22 点才到，因此希望考察的日程推迟到下一天，也就是 8 月 10 号。同时邮件还提出，视察之后与竹内先生的会面时间也一同推迟。符合这个时间安排的就是选项 2：副社长的工厂视察与竹内先生的面谈都调整到 8 月 10 日以后。
- (47). 正解：3 解析：问题是：与作者意见相符合的是哪一项？文章开篇就亮明了态度，作者认为“当认为自己对的时候，生气是应该的，不需要有懊悔等情绪”。后面又进一步说，如果认为自己对，却忍气吞声，事后不但会令自己懊恼，长此以往，还将常被挫折失败感缠身，这是最可怕的。因此符合作者意见的就是选项 3：如果认为自己没错，就不需抑制自己的怒气。
- (48). 正解：3 解析：问题是：关于搬家，作者是如何描述的？第一段中，作者说了搬家的好处，搬家可以让我们丢掉不要的东西迎接新生活，是一个“重新再来”的好机会。第二段说，虽说搬家有这些好处，自己却没能好好利用，每次搬家都像乌龟一样驮着重物一样（什么都没丢掉）。因此，符合这两个意思的就是选项 3：虽然是让生活焕然一新的机会，但自己搬家时却没能这样做。
- (49). 正解：4 解析：问题是：关于欲望，作者是如何描述的？文章中作者说，欲望本来应该是让我们身心安定感到幸福的，但欲望现在远远超出了这个范围。而我们因为这过量的欲望，不要说每天快乐生活，反而被欲望追赶着陷入一种不幸的状态。符合这个意思的就是选项 4：欲望膨太过，我们感觉不到幸福。

## 問題 9

- (50). 正解：2 解析：问题是：关于认为“有可以回去的地方”的人，作者是怎么叙述的？正文第二行有原句认为“有可以回去的地方”的人和没有这种地方的人，人生的选择项的数量不同。后句说有退路的人想法更自由更有冒险精神。由此可见选项 2 是正确的，“有可以回去的地方”就意味着人生的可能性更多。
- (51). 正解：1 解析：问题是：笔者认为父母该为孩子怎么做呢？文本第二段提到，父母和孩子的关系也是一样的。对于自己高中毕业去东京的孩子就说了 2 点，“需要钱的话我借你”，“遇到困难了任何时候都要回来”，也就是说这里有你可以回来的地方，有什么困难我都会帮助你，也就是选项 1 中所说的，要告诉孩子不管什么时候我都会帮助你。所以选项 1 是正确答案。
- (52). 正解：4 解析：问题是：作者认为家应该是什么样的地方？最后一段开始为，“人本来就是脆弱的”这是我对人的理解的根本。所以最首要的工作就是，如何安慰、治愈脆弱的人，并确保支援他们的场所。家不是为了提高成员潜力或者锻炼竞争力的地方。这样机会，在家以外的地方要多少有多少。”由此与选项 1、2 不符合。为了脆弱的人，安慰他们治愈他们支援他们给他们安定场所，并不是稳定他们情绪，所以 3 不对。最后一句说，家是一个这样的地方，当你出去遍体鳞伤、用完劲后，家里的成员会帮你疗伤、帮你恢复重新出去的元气，故选 4 可以恢复活力的地方。
- (53). 正解：3 解析：问题是：文中提到“能使生产率上升”这是为什么呢？题目问的是“分工化（分業化）为什么能够使生产率上升。第一段提到如果是更单纯的一个个工序，能够运用自如的工匠人数要比单独完成整个产品的工匠数量多得多。并且不熟练的工匠要提高技能的话，也是限定一个单纯的工序，做起来容易的多。因此，针对于一个工序，能够完成的工匠人数增加了，这样的“分工化”生产率能够提升。因此选 3。
- (54). 正解：1 解析：问题是，文中提到属于同一个分工网络中，是什么意思呢？第二段提到属于一个经济体系意味着和同属于这个经济体的其他人缔结分工关系。也就是说，你和同住在日本的不认识的其他人都同属于一个分工网络。现在的话，分工关系已拓展到全世界，你做的工作将和地球另一端的别人做的工作串联在一起。每个人分担其中的一定的角色，有不同的任务。因此正确答案是 1「一連の作業工程の中のひとつの役割を担っているということ」。
- (55). 正解：2 解析：问题是：作者认为现代是什么样的时代呢？第二段提到「今では分業関係は世界全体に広がっています…」如今分工关系已遍布到了全世界，并且后面形容现代时，用了一个例子，为了生产一个工业产品，从构想设计，制作原型，制作零部件，组装等每个工序都遍布全世界，这样的现代是人类史上最充裕的时代。因此正确答案选择 2「世界中全体の分業関係で経済が成り立っている」。
- (56). 正解：2 解析：问题是：文中提到的“可能性”是什么样的事情？第一段中提到，采访的内容已非常广泛，身边的小事，普通人的过去和精神世界…这些都变成了采访的“可能”。也就是说，采访的范围和可能性都扩展了，普通人的事情也纳入了采访的范围。符合这个意思的就是选项 2。
- (57). 正解：4 解析：问题是：有意义的采访是什么样的采访？在第一段后半部分提到，以往的采访讲究“有意义的采访”，那些是特殊的、极端的故事。而这些人们都厌烦了，“平凡的、身边人的故事”的采访模式开始出现。因此，划线中所谓“有意义的采访”，就是与“平凡的、身边人的故事”相对的，那些“特殊的特别的”故事。



(58). 正解：1 解析：问题是：“过去”并不是直接能够展示出来“就是这个”的事物。为什么呢？第二段提到说“过去”是个怪物。它是主观的，没有形状，在人的内心持续摇摆，对过去的解释，主要基于这个人的切实感受和心理，随着时间和多种因素而改变。符合这个表述的是选项 1。

## 問題 10

(59). 正解：4 解析：问题是：关于知觉的信息处理和感情的反应，作者是如何描述的？文中第一段提到，视觉、听觉等信息处理，大脑的“个人差”极小。看到是“圆”，几乎不会有人认为是“三角”，听到某个声音，也几乎不会有人听错。但对某件事情的感觉反应却是天差地别，同一个东西，有人非常喜欢，也会有人非常讨厌。因此，符合题意的就是选项 4：感情的反应上有极大的个人差别。

(60). 正解：3 解析：问题是：近些年，关于“情感的波动”出现了什么新认识？本题主要集中在第三段和第四段。第三段主要讲，过去人们认为，感情是一种特定刺激下的反应。具体来说，大脑有理性，是根据周围环境来处理信息，也有感性，是原始的，远古时期留存下的东西。而现在随着科技进步，人类逐渐发现，感情是为了应对人类环境中的“不确定性”而存在的。因此选项 3 是对的：在不确定的情况下，为了判断（环境）而存在的。

(61). 正解：1 解析：问题是：这种“个人差”是与什么相连的？内容集中在第六段。第六段提出说“人各有别”的情况，对人类整体而言是适合的。在事关生死的场合，有人的选择会导致死，但也有人的选择会导致生。如果全体人类都做出了同样的选择，那么会对环境的变化或者突然事件变得很脆弱。因此符合题意的选项就是选项 1：人类这种生物的存续。

(62). 正解：2 解析：问题是：与作者的思考一致的是什么？本文介绍了“情感”对人类的作用，情感为人类提供了面对不确定性时的多种选项可能性，作者对此持肯定态度。最后一段中更是呼吁大家接受这种情感的不一致。因此符合作者思考的是选项 2：从生存角度看，还是接纳情感反应的“个体差别”比较好。

## 問題 11

(63). 正解：3 解析：问题是：企业的问题点里面 A 和 B 指摘的共同点是什么？选项 1 的意思是：公司内部的人际关系不好。选项 2 的意思是公司内部没用的会议太多。选项 3 的意思是：公司会议上很少进行比较活跃的讨论。选项 4 的意思是：公司会议的结论不能直接提高业绩。在 A 第一段讲的是在企业里面由于上下级关系，年龄，性别以及很多的原因造成了，平时大家不能平等的在一起进行讨论。后面说到：开会的时候出于对别人的客气或者是出于竞争的心理，所以开会的成员或者不说话或者说的话都不在一个频道，说不到一起去。然后后面就说到的领导的作用。所以这篇文章中说的公司里缺乏活跃的讨论。B 的第一段中也有写到：如果要发挥组织的力量，就要大家积极的交换意见。但是即使是开很多会议，大家还是会顾及到领导以及人际关系，不积极的参加讨论，能够打开这种局势的就是领导了。所以能够总结出来，A 和 B 都是在说现在的公司里面缺少活跃的讨论。所以答案选 3。

(64). 正解：4 解析：问题是：关于开会时领导的姿态，A 和 B 分别是怎么描述的？本题的答案分别可以在两段的后半部分。A 的倒数第二段说到：如果想要团体能够拿出有创造性的想法的话，把成员内心里面所想的東西挖出来是很重要的，而挖出来的契机就是“提问”，这里的意思是如果是一个好领导的话就要发掘成员内心的东西，而手段则是多提问。B 的第二段第一句提到首先领导自身要把明确的目标提示给成员，然后广泛的征求他们的意见是很重要的。所以正确答案是选项 4，A 说领导要提问，从而收集成员的意见，B 说领导要把目标明确出来然后进行讨论这一点很重要。所以答案选 4。

## 問題 12

(65). 正解：1 解析：问题是：“编辑提的要求”，编辑为什么要提要求？第一段中第二句提到，“让不是科学专业的人们也对科学感兴趣，为了达到这样的目的在新闻制作上下工夫”。第二段是说“为了让一般的家庭主妇们也能容易接受，内容即便是科学方面的也不要使用‘科学’一词，因为有很多人仅听到‘科学’就放弃阅读那一页。”由此可以看出，选项 1“考虑到读者很怕科学，很不擅长”是正确答案。

(66). 正解：2 解析：问题是：关于“使用那个的人们”，笔者是怎样阐述的？第三段的后半部分提到“换言之，制作的人、发送信息的人，当然熟知该内容（科学技术），并会提出将来的方向性，然而使用的人却不能充分理解这些，仅通过‘买’这样行为来接受”。由此可以看出选项 2“虽然使用科学技术，但不能说是理解了。”是本题的正确选项。

(67). 正解：4 解析：问题是：认为“没有必要知道那个构造等”的问题点是什么？划线句的后面一句话提到“如果是那样的使用方法，只能看到、听到由供给方所示的技术的‘好的部分’”。这与选项 4“仅能获得对供给方有利的信息。”的说法是一致的，因此为本题的正确选项。

(68). 正解：4 解析：问题是：笔者最想说的是什么？文章最后一段的后半部分提到“身为使用那些主人翁的我们，不仅要知道所给与的信息，还需了解科学的背景、框架，在此基础上，还有必要判断是否将其引入到我们的生活中。”这与选项 4“了解科学技术，判断是否将其引入生活是很重要的。”意思一致，因此为本题正确答案。

問題 13

(69). 正解：3 解析：題目は：下の4人全都想要应征“学生记者”。这其中能够应聘的（符合应聘条件的）是谁？

名字	任期中就读的学校	任期中の住处	其他
キムさん	岩里市の大学	岩里市	
カーンさん	川村市の专科学校	岩里市	计划 2017 年 3 月 9 日到 20 日期间暂时回国
ホンさん	岩里市の大学	川村市	2017 年 1 月开始将居住在川村市
クルスさん	川村市の研究生院	川村市	2017 年 9 月结束研究生课程，计划 10 月回国

由于原文的任期中为 2017. 4~2018. 3 的一年时间，所以可以排除 2017. 10 回国的クルスさん。同时应聘资格中有要求到：需要在川村市居住或是就读于川村市的学校，因此可以排除キムさん；要求 2017. 3. 18 这一天要能够出席在川村市役所举办的事前说明会，可以排除カーンさん。因此正确答案为选项 3 ホンさん。

(70). 正解：1 解析：題目は：申请“学生记者”的人，在 2017 年 2 月 24 日（星期五）之前必须要做的事是什么？

文章中「応募方法」写到“请以邮件的形式提交①、②至市政府宣传科（截止时间 2017 年 2 月 24 日），而文章中我们可以看到①指的是申请书，②指的是志愿理由书。另外，在原文中也写到照片是在面试演讲中使用的，不需要提前提交。因此，正确答案为 1 “在 2017 年 2 月 24 日（星期五）必须要做的是以邮件的形式提交申请书和志愿理由书”。

听力原文

問題 1

1 番：ピアノ教室の事務室で女のひとと男の人が話しています。女の人はこの後まず、何をしなければなりませんか。

女：あつ、主任、今森先生からお電話があったんですけど。

男：森先生？いま夏季休暇中でしょう。

女：ええ、それが旅行に連れていった先生の犬が旅先でいなくなっちゃったみたいって。

男：え？

女：必死で探してるみたいなんですけど、今のところ手がかりがなくて、時間がかかりそうなので、できれば来週もお休みしたいと。

男：それは困ったなあ。確か森先生今回の休みも当初生徒さんに渡してたスケジュールと違う週に変更して取ったんだよね。ご主人と休みが合わなかったとかって。

女：ええ、それは生徒さんをお願いして休みを一週間入れ替えてもらってなんとか対応できたんですけど。

男：でも、急に休みが変わるわ今度は延びるわっていうんじゃ、生徒さんも困るよね。来週休みにしないで代講にするか。代わりの先生どうにかならない？

女：それが時期が時期なんで、なかなか…

男：じゃ、帰ってきてもらえるようお願いしてみてる？

女：わかりました。早く見つかるといいんですけどね

男：そうだね。 女の人はこの後まず何をしなければなりませんか。

2 番：市役所で課長と男の職員が話しています。男の職員はこの後何をしますか。

女：林さん、中学生のホームステイの件どうなってる？海外の姉妹都市から来る学生さんの。

男：はい、先日ホストファミリーの募集案内を市のホームページに載せたんですけど、なかなかの反響で、説明会への申し込みは予想以上です。

女：そう。滑り出しは順調だね。でも、去年も説明会は満員だったけど、結局受け入れまでいった家庭は少なかったよね。

男：はあ。

女：今までは条件の説明が中心だったけど、今回は受け入れ経験者に体験談を話してもらったりしたら、どうかなあ。案ずるより産むが易し。やってみようと思ってもらえるように。

男：そうですね。去年はどのご家庭も受けいれてよかったっておっしゃってましたし。

女：じゃ、そのうちの何人かにお願いしてみてる？

男：はい。

女：それから、去年の説明会ではホームステイを体験した学生の写真とか手紙をパネルにして展示したけど、今年はどうなの？

男：あ、それはバイトの人に頼んであります。

女：学生にビデオメッセージを送ってもらおうって話も出てたよね。

男：ええ、機材の確認だけまだなんですが、当日会場で流せるよう準備できています。

女：そう。 男の職員はこの後何をしますか。

3 番：大学で学生と先生が話しています。学生はこの後、何をしなければなりませんか。

女：先生、卒論のアンケートのことなんですが。

男：あ、留学生に漢字の学習について聞くでしたね。

女：はい、前回先生からいただいたコメントにそって質問事項を見直してみたんですけど、これでよろしいでしょうか。

男：うん、内容はこれで十分だと思うけど、これすべてに回答するとなると、かなり時間がかかりそうだね。全項目自由記述にするんじゃなくて、選択肢にできる項目もあるでしょう。

女：わかりました。

男：あと調査協力の承諾書は作成した。

女：あ、はい。

男：アンケートする前に協力者から必ずサインをもらってね。そういう倫理的なことへの配慮も忘れないように。

女：はい。あのう、承諾書、先生にご確認いただくために昨日メールでお送りしたんですけど。

男：あっ、そう、確認しておくよ。それから、調査は協力してくれる学校に出かけてやるんだよね。

女：はい。当ては複数ありまして、大方了承を得ています。

男：協力者の数は足りそう。

女：はい。

男：わかってると思うけど、対象に偏りが生じないように。

女：はい。その点は考慮してお願いしてあります。 学生はこの後、何をしなければなりませんか。

4 番：塾を経営する会社で社長と女の部長が話しています。女の部長はこの後まずどうしますか。

男：うちが経営している塾全部で5個あるけど、東町校の収支、目立って悪いですね

女：はあ、強豪校が増えてまして。

男：何か対策が必要ですね。今やってる講義形式の授業に加えて希望者には個別指導をすることも考えてみてはどうですか。

女：はい。

男：それからこの業界最近小中学生以外にも対象を広げるところが増えてますよね。例えば高齢者向けのパソコン教室とか。

女：ええ、ただ先月近くに市のカルチャーセンターができて、高齢者向けの教室が開校されたんです。市が運営してるので、価格も手頃なんですよ。

男：そうですか。他には就学前の幼児をターゲットにクラスを新設する手もありますね。ああ、それから授業をしてない時間帯教室遊んでますよね。部屋を貸し出したりできないんですか。

女：それは今借りているビルの賃貸契約に違反することになるので。

男：そうですか。じゃあ、まずは新しい指導形式を導入するほう。具体的な価格や時間数のシュミレーションをしてみてください。幼児を対象にしたクラスのほうは内容を詰めるのに時間がかかるだろうから、おいおい考えていきましょう。

女：はい。 女の部長はこの後まずどうしますか。

5 番：会社で女の人と男の人が話しています。男の人はこの後まず何をしなければなりませんか。

女：山下さん、中野電器さんから追加で受注した携帯電話のケースたけど、500 個。もう海外工場に製造を頼んだ？中野電器さんできるだけ早く納品してほしいってことだったけど。

男：はい、海外工場から中野電器さんに直接送るよう手配してあります。来週半ばには納品できる予定です。

女：そう？工場から直送にしたんだ。いつもは一旦こっちに届くようにしてるよね。

男：ええ、ただ今回は急ぎってことだったんで。

女：以前他のメーカーさんに海外工場からバッテリーを直送したら税関で止められたことがあったでしょう。

男：ああ。

女：あの時は先方の担当者が税関にいかなくちゃならなくなってずいぶん迷惑かけたよね。同じようなことになるはずだし、いったんこっちで受け取った方が安心だと思うけど。

男：今まで携帯電話のケースを税関で止められたことはありませんが。

女：うん、でも書類に不備があったり、万が一ってこともあるわけだし、やっぱり安全策を取っといた方がいいと思う。

男：わかりました。 男の人はこの後まず何をしなければなりませんか。

6 番：会社で女のひとと男の人が社内の広報誌について話しています。男の人はこの後まず何をしますか。

女：山田さん、次の広報誌、特集の企画は山田さんが担当でしたよね。

男：はい、特集はまず恒例の新入社員による新人レポート。それから、会社近辺のお勧めの飲食店を紹介するお店紹介の二本立てでいこうと思います。

女：実は、新人レポートは新人ばかりを取り上げすぎたってという意見があったので、思い切ってカットしてしまってもいいと思ってるんです。

男：そうですか。でしたら新人レポートの代わりに京都自慢と題した企画はどうでしょう。地方出身の社員にインタビューして地元の名勝を紹介してもらいます。地方出身者、結構いるんですよ。

女：なるほど、それはいいですね。でも、お店や観光の事ばかりじゃねー。社内誌で部署間の情報共有や相互理解の促進っていう役割もあるんですよ。2つの企画のうちどちらか1つは違うものにしましょう。

男：はあ。

女：そうね、お店の紹介は前もやったことあるから今回はやめましょう。今営業部で大きいプロジェクトが指導したところでしょう。営業部の人にそれについて話を聞くっていうのはどうかな。

男：はい。

女：めばしい人がいるので私あたってみます。もう一つのほう進めといてくださいね。

男：わかりました。男の人はこの後まず何をしますか。

## 問題 2

1 番：テレビで脚本家が話しています。この脚本家はドラマの脚本を書くとき何を大切にしていると言っていますか。

男：ドラマを書くとき多くの脚本家は感動的な場面を盛り込むとか話の筋を練ることが一番大事だろうと考えるんですね。でもストーリーの展開とか感動的な場面で、ある程度パターンが限られてるんですよ。むしろ主人公の成長をつぶさに描いたり、周りの人が持つ意外な一面などを丁寧に描写する方が魅力的になるんで、僕の場合、その辺にこだわるようにしています。ドラマの多様性を考えると非現実的な設定の脚本にするという方法もありますが、これについては日常的なものを求める視聴者もいるので一概にどちらがいいとは言えませんね。

この脚本家はドラマの脚本を書くとき何を大切にしていると言っていますか。

2 番：男のひとと女のひとが話しています。女のひとが相撲を見に行く一番の理由は何ですか。

男：鈴木さん最近相撲を見に行ってるそうですね。

女：そうなの。見終わるとなんだかすかつとしての、スポーツっていいね。

男：ええ？そんなこと言って、この間僕がサッカー観戦に誘ったときはルールがややこしいとかなんとか言って断ったじゃないですか。

女：ああ、ごめん。だって、相撲はルールがわかりやすいじゃない。誰にだってわかるから楽しいのよ。それに相撲って長い歴史もあるし、たまには日本の伝統に触れてみたいなあって思ってるね。

男：確かに他のスポーツと比べて独特な雰囲気がありますよね。着物を着て観戦してる人も多いし。

女：そうね。どの力士も集中して懸命にぶつかりあってって見てるだけでいつの間にか気分もすっきり、嫌なことも全部忘れちゃってるの。なんだかんだ理由つけてみても相撲観戦の一番の理由はやっぱりこれかなあ。

男：ああ、そういえば最近女性にも人気があるカッコいい力士多いそうじゃないですか。気になる力士とかはいないんですか。

女：うん、特にこの人っていうのはね。それよりどの取り組みからも目が離せないのよね。女のひとが相撲を見に行く一番の理由は何ですか。

3 番：食品会社で女のひとと男の人が社内試験について話しています。男の人は会社がこの試験を行う目的は何だと言っていますか。

女：先輩、来年から食の社内テストって言う試験が始まるって聞いたんですけど、詳しい事をご存知ですか。

男：ああ、うちの会社で扱ってるレトルト食品の栄養面や安全性何かの知識を問う試験だよ。

女：ああ、そうなんですか。私の周りでは昇進に関わるって言う噂も流れてますけど。

男：うん、その試験は例えば取引先でうちの商品を説明するときなんか役に立つように商品について勉強して知識を身に付けてもらうために開発されたんだよ。けどまあ、社員からすれば昇進を決める際の参考にするのかなって考えてもおかしくないね。

女：プロジェクトの人材を選ぶ際の参考にするとかそんなことまで想像してる人もいるみたいです。

男：なるほどね。個人的には試験勉強の過程で料理や食材への関心が増えて、仕事が面白いと感じる人が増えればいいと思うけどね。

女：ああ、そうですね。男の人は会社がこの試験を行う目的は何だと言っていますか。

4 番：喫茶店で店長と女の店員が店のポスターについて話しています。ポスターにどのような情報を載せることにしましたか。

男：木村さん、今度この商店街に入っている店が各自でポスターを作って自分の店の良さを紹介することになったんだけど、うちはどんな内容にすればいいと思う？内容はお任せってことらしいんだけど。

女：ああ、それ聞きました。人が大勢集まる場所に各店舗のポスターを貼って、商店街全体の活性化を図ろうってことみたいですね。うん、も

うすぐ夏ですし、夏限定のメニューを大体的にアピールするのはどうですか。夏は喫茶店に涼みに来る客さんも多いです。

男：季節のメニューは他の店でも出してるから、若干インパクトにかけられるよね。ランチタイムの割引も、まあ、どこの店でも同じようなことやってるからなあ。

女：あつ、常連さんからはよくこの店は落ち着くって言われるんですけど、アンティークの家具や食器を置いたりして、懐かしい感じのインテリアにしてるからですかね。

男：それもあると思うけど、やっぱり接客かなあ。うちは、店員とも気楽に話せて、ほっとできるところが売りでもあるから。

女：それなら、この際働く人にスポットを当ててみるっていうのはどうですか。写真やキャッチコピーなんかから親しみを感じて足を運んでくれるお客さんが増えるかもしれませんし。

男：そうだね。じゃあ、その線で行くか。もし第二弾があったらアンティークの家具とかインテリアを全面に出してもいいよね。

女：そうですね。ポスターにどのような情報を載せることにしましたか。

5番：テレビでアナウンサーと大学の学長が話しています。学長はこの大学で海外への留学希望者が今も減少している一番の理由は何だと言っていますか。

女：今日は山川大学の学長渡辺さんにおいでいただいています。最近海外への留学者数が減少しているとのことですが、先生の大学でも同様の傾向が見られるのでしょうか。

男：そうですね。少子化で学生の数自体が減少している中、幸いにもわたくしども大学では学生数は増加しています。が、それにもかかわらず留学を希望する学生は減っているんです。

女：その原因についてはどのようにお考えですか。在学中に留学すると、その分就職のための活動を始めるのが遅くなってしまうかもしれない。そう考える学生が多いんでしょうか。

男：ええ、確かに。私どもの大学でも留学することで就職への影響が出ることを心配する学生が多かったのは事実ですが、早い時期に留学するよう指導することでこの問題は解決できています。

女：はい。

男：今の若者はよく生活環境が変わるのを嫌がって、あまり外に出て行こうとしないと言われますよね。ところが実際に聞いてみると経済的に余裕さえあればひ行ってみたいと言うんです。金銭面での不安が大きいようですね。

女：そうなんですか。

男：今後私どもの大学でも留学者向けの奨学金を拡充する予定ですが、他の様々な申請でも紹介し留学をさらに奨励していきたいと考えています。学長はこの大学で海外への留学希望者が今も減少している一番の理由は何だと言っていますか。

6番：ラジオでアナウンサーがある家具職人について話しています。この職人が今回賞を受賞した理由はなんですか。

女：みどり市在住の家具職人山田とおるさんが今年度の市民賞を受賞しました。山田さんは杉、ひのきなど地元の木材のよさを巧みに生かしつつ独創的なデザインに拘った作品が海外でも人気を博している職人。このたびは制作のかたわら、地元で後継者の育成に努めてきたことが認められての受賞です。活動の場を海外へ移そうと考えている弟子もいるそうで、山田さんは彼らには日本の家具作りの技術を世界に広めてほしいと熱く語っていました。この職人が今回賞を受賞した理由はなんですか。

7番：テレビでアナウンサーと電器メーカーの社員が話しています。新しいエアコンは以前のエアコンと比べてどう変わったと言っていますか。

女：今日はグリーン電器広報の高橋さんに先月発売された新型のエアコンについてお話を伺います。高橋さん、新しいエアコン人気のようですね。

男：はい、おかげさまで好評をいただいております。旧モデルから売りにしている大きな部屋でも隅々まで素早く冷やすパワーはそのままに、時間当たりの消費電力を従来の3分の2に抑えたところ。これが節約意識の高いお客様の心をはっきり掴んだようです。昨年は外から携帯電話で電源を入れられる機能など最新の機能を詰め込んだモデルを発表しましたが、今回はあえて目新しい機能は盛り込んでいません。とは言え、空気中のほこりや匂いを除去する空気清浄機能など従来から好評な機能は搭載されているので快適に使っていただけます。

新しいエアコンは以前のエアコンと比べてどう変わったと言っていますか。

### 問題3

1番：女の学生と男の学生が話しています。

女：ね、中山くん、大学の近くの一軒家に住んでるんだってね。実家じゃなかったよね。

男：うん。石田さんという人のところなんだけど。『異世代ホームシェア』ってあって、一人暮らしのお年寄りが学生向けに部屋を安く提供してくれてるんだ。いわゆる「下宿」だね。

女：へえー。お年寄りのところに下宿ってどんな感じ？

男：うん、生活リズムが違うし、お風呂に入る時間が遅いとか、電気はこまめに消してほしいとか、いろいろうるさく注意されることもあるけど。

女：へええ。

男性：でも石田さん多趣味で博学だから、いろんなこと知ってて、話聞いとると気がついたら深夜になってるってこともあるんだ。退屈しないよ。

女：ふんー、私だったら他人と生活するのは気をつかっちゃうなあ。

男：まあ、それなりにね。でも、石田さんにしても、他人のぼくが入ってきたわけだし、お互い様だから。

女：そっか。 男の学生は、今住んでいる家での生活について、どう思っていますか。

1. 気をつかってばかりで居心地がよくない
2. 気をつかうこともあるが悪くはない
3. 気をつかうこともなく満足している
4. 気をつかうことはないが退屈だ

2 番：テレビでスポーツコメンテーターが話しています。

男：プロのスポーツ選手は日頃からバランスのよい食事を意識し、なみなみならぬ努力とトレーニングを重ねることで、強くしなやかな肉体を手に入れています。中でもトップクラスの選手は肉体面に加え、「こころ」という緊迫した場面で平静を保つことができる強さをもっています。観客がかたずをのんで見守るような場面でも動じることなく本来の力が発揮できる内面の強さ、試合でよい結果を出すにはこの点に特化したトレーニングが不可欠です。これは試合の結果を大きく左右する要素だといえるでしょう。

スポーツコメンテーターは主に何について話していますか。

1. 日々の食事内容が試合に与える影響
2. 強くしなやかな体の作り方
3. 精神力を養うことの重要性
4. 緊張を解くためのトレーニング方法

3 番：会社で社長が話しています。

わが社は加工食品メーカーとして、開業以来、お客様に喜んでいただける商品作りに取り込んでいますが、さらに広く多くの方にわが社の味を知っていただくため、海外に進出する構想を長年持ち続けてきました。

一時期業績が振るわず実現が危ぶまれたこともありましたが、ようやく来年度、海外工場建設に着手できる見込みとなりました。

現地での人員の確保や教育、販路の新規開拓など課題は山積していますが、現地工場でも品質を損なうことのないよう、これまでどおり質の高い商品を生産し、販売していきたいと思えます。 社長は主に何について話していますか。

1. 新たに展開する海外事業
2. 質の高い商品の開発
3. 来年度発売する新商品
4. 来年度の業績見込み

4 番：ラジオで女の人が話しています。

女：みなさんは、日々の生活の中で頑張っていることはありますか。勉強や仕事、あるいは貯金などさまざまだと思います。何事も高い目標を掲げ、諦めることなく、それに向かって努力すれば、それだけ自分にかえってくるものも大きいのは確かです。反面、過度に行うと、視野が狭くなったり、バランスを崩すこともあります。たとえば、貯金するために、日々頑張って節約をしているという方がいらっしゃるかもしれませんが、行き過ぎると、周りからけちで付き合いにくい人だと思われることもあります。このような点を考慮しつつ、目標に向かって頑張ることで、よりよい生活が送れるのだと思います。 女の人が言いたいことは何ですか。

1. 何をやるにも全力で取り組むべきだ
2. 何をやるにも目標を高めにしたほうがいい
3. 何をやるにも行き過ぎないことが大切だ
4. 何をやるにも諦めが肝心だ

5 番：テレビでコメンテーターが国立公園について話しています。

女：国立公園にしてされている桜高原が今、危機に直面しています。これまで、自然保護の観点から、地元の西山市によって、立ち入り人数や時間の規制がなされてきましたが、その制約の厳しさから、訪れる人が激減し、それによって、地元の人々の関心までもが薄れてきているのです。桜高原では、これまで地元の非営利団体がボランティアを募って、清掃活動を行うなど、積極的に保護活動に取り組んできましたが、ここ数年は、人が集まらず、以前のような活動ができなくなっているそうです。保護か公開か、二者択一ではなく、何のための公開か、その目的を再確認し、管理、運営のあり方を見直すことが急務ではないでしょうか。自治体の対応が期待されます。

コメンテーターが言いたいことは何ですか。

1. 訪れる人を増やすために宣伝をするべきだ
2. 現在の規制内容を再考するべきだ
3. 自然保護の規制を厳格にするべきだ
4. 自然保護活動は自治体に任せるべきだ

6 番：テレビで労働問題の専門家が話しています。

男：働く人にとって、労働時間と日常生活のバランスを保つことは大切で、これを健康維持にも不可欠ですが、現実にはなかなか思うようにいかないようです。そこで、政府は有給休暇の取得を促進する方針を打ち出しました。有給の取得率は恒常的に低く推移していて、ここを何とかすることが、現状の改善に向けた大きな一歩だと考えているからです。とはいえ、長年続いてきた働き方の習慣を変えるのは容易なことではありません。政府は、事業者に対して、一斉休業日を設けることや、従業員に一年間の休暇取得計画を提出させることを奨励しています。

専門家は主に何について話していますか。

1. 労働時間と健康の関係
2. 働く人の健康意識を高める方法

## 問題 4

1 番：鈴木君、このケーキ食べてみて、これ、砂糖を一切使わずに作ったんだよ。

1. たくさん入れたんだ。甘すぎない？

2. へえ？砂糖とほかになにを入れたの？

3. えっ？まったく入ってないの？

2 番：加藤さん、この前、加藤さんが考えてくれたポスターのデザイン、もう少し何とかならないかな。

1. どのあたりが気になりますか？

2. じゃあ、少し多めに印刷しておきます。

3. 気にいっていただけて、よかったです。

3 番：本田さん、サークルの来年度の部長、本田さんに引き受けてもらえたらって思うんだけど。

1. あっ、私でよければ、是非やらせてください。

2. 一度やってみたかったんですが、仕方ないです。

3. 私のかわりにやってくださるんですか？

4 番：お客様、こちら、従業員専用のエレベーターで、ご利用はご遠慮いただいております。

1. どうぞ、遠慮なさらずお使いください。

2. ではお言葉に甘えて

3. 気がつかなかったものですから、すみません。

5 番：今回の山下監督の新しい映画、なんだかばつとらなかったよ。

1. じゃ、見るのをやめようかな。

2. うん、評判がいいわけだ。

3. えっ？映画公開されなかったの？

6 番：今日のイベント、来場者数が心配されたけど、前回は上回って、何よりだったね。

1. あれだけ集まってもまだ足りませんか？

2. 思ってた以上に好評で、ほっとしました。

3. 確かに、もう少しきてほしかったですね。

7 番：最近、先輩とうもぎくしゃくしてて…

1. 先輩、体調を崩してたんだ。

2. やっと仲直りできたんだね。

3. なんか思い当たることないの？

8 番：小川さん、今回の取引先との交渉、小川さん一人で進めたいってことだけど、僕はどうかと思うよ。

1. あおう、一人でやるべきだとお考えですか

2. はい、では早速話をすすめることにします。

3. やはり私一人じゃ無理でしょうか。

9 番：営業部の吉田さん、今日もまた遅刻したんだって。部長が怒るのもわからなくもないなあ。

1. ああ、それで怒らなかったのか

2. 最近続いているようだし、無理もないよね

3. なんで部長の気持ちわかんないの？

10 番：昨日誘ってくれた週末のバーベキュー、行きたいのはやまやまんだけど…

1. もちろんきてもらって、かまわないよ。

2. えっ？何か予定でもあるの？

3. たまに外で食べるのもいいね。

11 番：ねえ、田中さん、先月の営業成績がいまいちだったからって、くよくよしたって、はじまらないよ。

1. うん、落ち込んでても、しょうがないよね

2. 成績がよかったなんて誰も思っていないよ

3. なんだ。まだはじまってなかったんだ

12 番：明日提出する経営学のレポート、できたことはできたんだけど、なんだかね。

1. 自信ありそうじゃない

2. まだ納得いかないの

3. うん、うまくまとまったんだね

13 番：木村さん、無断で欠勤するなんて非常識にもほどがあるんじゃない？

1. そういつていただけて、気持ちが落ち着きました。

2. 今回だけは許していただけるんですね。

3. はい、弁解の余地もございません。

14 番：佐藤さん、あのデータ処理、佐藤さんが手を貸してくれなければ、昨日徹夜しても終わらなかったよ。

1. また何かあれば、おっしゃってください。

2. 徹夜したのに、終わらなかったんですか？

3. 少しでもお手伝いしたかったんですが…

## 問題 5

1 番：大学で男の学生と女の学生が話しています。

男：先輩、今学期の選択科目、なに取ろうか考えてるんですけど、後一つ決められなくて、今ちよっといいですか？

女：うん。はやし君、専攻は世界史だったよね。

男：はい。でも経済か経営の視点から、今の世界を見られるような授業をとりたいなあと思ってるんです。なるべく人数が少ないクラスがいいんですが・・・これ、選択できる科目の一覧なんですけど、いくつか候補に丸をつけてあります。

女：見せて。ああ、この経済入門って授業ね、去年受けたけど、少人数だったし、そのときニュースになってた世界経済のトピックを取り上げてくれて、面白かった。それから、経済学概論は現代経済を理解するための基礎がしっかり学べるクラスだよ。質問がびしびし飛んできて、緊張するけど、ためになってよかったな。大教室でやる授業なんだけだね。

男：そうですか？

女：あと、経営学ね、普通経営学っていうと、実践的な内容を扱う授業が多いんだけど、この先生は、理論がすきなんだよね。話が上手で、全然退屈しないって評判いいし、去年は学生の数も少なかったよ。それから、西洋経済史、これは毎年人気があって、少人数ってわけじゃないと思うけど、近世ヨーロッパの経済のことがわかって、はやし君の専門にも近そうだし、いいんじゃない？

男：そうですね。専門に近いのは魅力ですけど、人数はやっぱり少ないほうがいいし、理論が中心の授業より、生の題材から経済を学べるのがいいですね。これにします。ありがとうございます。男の学生はどの授業を受けますか？

1. 経済入門                      2. 経済学概論                      3. 経営学                      4. 西洋経済史

2 番：スーパーで店長と店員二人が話しています

店長：二人も気づいていると思うけど、近所に競合店ができてから、うちの店の業績がいまいちなんだよね。

店員 1：あちらでは家族向けのイベントに力を入れてますね。うちも対抗して、何か家族で楽しめるイベントを企画しましょうよ。

店長：うん…うちは単身者をターゲットにした店だし、会社帰りに立ち寄る人も多いので、営業時間を延長するというのはどうですか？遅くまで開いていると、ありがたいという人は多いと思います。

店員 2：なるほどね。

店員 1：じゃあ、一人暮らしの高齢者向けに、たとえば、配達サービスをしたり、何か高齢者が集まれるようなイベントを企画したりするのはどうでしょう。

店長：はあ、高齢者か。

店員 2：あつちは用量の多い商品を充実させて、家族向けを売りにしているようですから、こっちはこれまでどおり単身者をターゲットにして、少量の惣菜の品揃えを充実させるのはどうですか？野菜や肉の少量パックなんかも増やして。

店長：なるほど。それは高齢者にもニーズがありそうだね。営業時間を延長してもコストに見合う売り上げが確保できるとは限らないし、余所に追従しても勝てないような気がするし、共存するには棲み分けというのは大切な。将来的には配達サービスなんかも考えないといけないかもね。スーパーでは、これからどうすることにしましたか？

1. 家族向けのイベントを企画する                      2. 営業時間を延ばす                      3. 配達サービスをする                      4. 量の少ない商品を増やす

3 番：テレビで動物をテーマにした本を紹介しています。

今日は動物をテーマにした本の中から、お勧めの本を 4 冊ご紹介します。まず一冊目は「みんなの好きな動物」子供たちに人気の高い動物の表情を写真に収めた本です。アップで見る動物の目や鼻は大迫力で、毛の生え方まで見ることができます。2 冊目はいろんな動物、仕掛けのある絵本で、ページをめくると、動物の絵が動き出します。馬がかけたり、サルが木を攀じ登ったり、本当に不思議です。子供も大人も楽しめる一冊です。3 冊目は自然の物語、大自然に生きる野生動物の写真集です。写真家が半生をかけ、地球を飛び回って撮った写真、約 5 0 0 枚が掲載されています。そして最後の 4 冊目は、「熊と私」。森に住む獣医と傷ついて保護された野生の熊との触れ合いを描いた感動の物語です。美しい文書で綴られ、作者自身による挿絵が添えられています。

男：そういえば、甥のたかし君もうすぐ誕生日だよ。プレゼントに動物の本なんてどうだろう。顔の細かいところまで見られるなんか、喜ぶんじゃない？

女：そうね。でもたかし君ぐらいの年齢だと、動くもののほうがすきかも。

男：おお、確かに。絵が飛び出す本とか、触って遊べる本がいいかもなあ。じゃ、買ってくるよ。

女：ねえ、私もほしくなっちゃった。世界中の野生動物が見られるっていう、さっきの本、すごくない？一緒に買ってきて。

男：うん。でも、動物のお医者さんの話のほうが、君の好みじゃない？

女：うん、今はゆっくり読んでる余裕ないから。

男：そっか。わかった。

質問 1 二人はたかし君にどの本を選びましたか？

質問 2 男の人は女の人にどの本を買ってくることになりましたか？